

参考資料

平成 2 7 年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
産 業 労 働 部

新規事業及び重要事業総括表

総 額

【一般会計】

区分	平成27年度	平成26年度	伸び率
予算総額	21,935,228千円	29,314,674千円	25.2%
一般会計構成比	1.2%	1.7%	-

【中小企業高度化資金特別会計】

予算総額	658,435千円	583,486千円	12.8%
------	-----------	-----------	-------

主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 次世代産業・先端産業の支援

P 1	先端産業創造プロジェクトの推進【産業支援課】	
P 2	先端産業創造推進事業【産業支援課】	91,803
P 3	ナノカーボンプロジェクト推進事業【産業支援課】	231,154
P 4	医療イノベーションプロジェクト推進事業【産業支援課】	491,499
P 5	ロボットプロジェクト推進事業【産業支援課】	272,546
P 6	新エネルギープロジェクト推進事業【産業支援課】	540,783
P 7	航空・宇宙プロジェクト推進事業【産業支援課】	214,932
P 8	新規 産業用地開発促進事業【企業立地課】	6,977
P 9	新規 農大跡地活用推進事業【産業支援課】	24,763
P 10	次世代型ものづくり製品開発支援事業【産業支援課】	34,340
P 11	次世代自動車産業支援事業【産業支援課】	61,283
P 11	次世代技術開発等チャレンジ事業【産業支援課】	72,889

2 県内企業の海外展開支援

(1) 企業の海外進出推進事業

P 12	中小企業国際化支援事業【企業立地課】	103,936
P 12	アセアンマーケット参入推進事業【企業立地課】	60,074
P 12	産業フロンティア開拓事業【企業立地課】	11,771

(2) 海外ビジネス人材交流促進事業

P 13	新規 海外ビジネス人材交流促進事業【企業立地課】	7,820
------	--------------------------	-------

3 女性がいいきと輝く社会の構築（埼玉版ウーマノミクスプロジェクトの推進）

（1）働きやすい環境の整備

P 1 4	多様な働き方推進事業【ウーマノミクス課】	5, 7 0 7
P 1 5	企業における女性の活躍推進事業【ウーマノミクス課】	1 7, 3 6 0
P 1 6	新規 女性の活躍するフィールド拡大事業【ウーマノミクス課】	2 2, 3 7 9
P 1 7	企業内保育所設置運営支援事業【ウーマノミクス課】	8 2 4
P 1 7	企業内保育所設置等促進事業【ウーマノミクス課】	1 2 2, 1 2 5

（2）女性の就業・起業支援

P 1 8	女性キャリアセンター運営費【ウーマノミクス課】	1 4 2, 8 3 8
P 1 8	新規 女性のためのスキルアップ体験講座事業【産業人材育成課】	4, 9 1 1
P 1 9	在宅ワークマッチング支援事業【ウーマノミクス課】	3 7, 0 8 5

（3）消費拡大・情報発信

P 2 0	新規 輝く女性応援事業【ウーマノミクス課】	1 0, 0 1 9
P 2 1	SAITAMA Smile Women フェスタ開催事業【産業支援課】	1 1, 5 5 8

4 がんばる中小企業の支援

（1）県内経済を支える中小企業の支援

P 2 2	小規模事業経営支援推進費【産業労働政策課】	2, 9 0 8, 2 2 4
	産業振興公社運営費【産業労働政策課】	1 8 3, 1 8 6
P 2 3	中小企業イノベーション支援事業【産業支援課】	1 5, 8 0 2
P 2 3	新規 中小企業経営力向上事業【産業支援課】	3 7, 6 5 8
	中小企業支援センター事業【産業支援課】	5 4, 2 6 9
	知的財産・産学連携総合支援事業【産業支援課】	3 9, 5 6 2
P 2 4	中小企業制度融資事業費【金融課】	2, 3 8 9, 3 9 3

（2）ベンチャー企業の支援

P 2 5	創業・ベンチャー支援事業【産業支援課】	6 7, 7 8 3
P 2 5	新規 魅力あるベンチャー企業育成事業【産業支援課】	5, 9 8 6

（3）地域商業の強化

P 2 6	新規 黒おび商店街応援事業【商業・サービス産業支援課】	1 7, 1 7 7
	地域商業強化対策事業【商業・サービス産業支援課】	2 8, 2 2 7
P 2 6	新規 「みんなで商店街に行こう」キャンペーン推進事業【商業・サービス産業支援課】	9, 5 6 5
P 2 6	新規 商店街ビジネスチャンス創出事業【商業・サービス産業支援課】	7, 0 7 6

(4) サービス産業の振興

P 2 7	新規	健康関連サービス産業支援事業【商業・サービス産業支援課】	4,001
		生活サポート産業成長支援事業【商業・サービス産業支援課】	6,630
		サービス産業事業者応援事業【商業・サービス産業支援課】	5,205
		映像関連産業振興費【商業・サービス産業支援課】	821,504

(5) ものづくりブランド力の強化

P 2 8		地域ものづくりブランド力強化支援事業【産業支援課】	6,048
-------	--	---------------------------	-------

5 産業集積の推進

(1) 企業誘致活動の実施

P 2 9		企業立地推進事業【企業立地課】	25,949
P 2 9		産業立地促進助成費【企業立地課】	1,629,581
P 8	新規	産業用地開発促進事業【企業立地課】	6,977(再掲)
P 9	新規	農大跡地活用推進事業【産業支援課】	24,763(再掲)

(2) 埼玉の産業を支える拠点づくり

P 3 0		西部地域振興ふれあい拠点施設管理費【産業拠点整備課】	87,767
		東部地域振興ふれあい拠点施設管理費【産業拠点整備課】	120,831

6 魅力ある観光の推進

(1) 観光人材の育成と県民のおもてなし力の向上

		日本一のおもてなし県推進事業【観光課】	1,293
--	--	---------------------	-------

(2) 外国人観光客の誘致

P 3 1	新規	外国人観光客100万人誘致促進事業【観光課】	33,611
-------	----	------------------------	--------

(3) 新たな資源開発と観光基盤の整備

P 3 2		多彩な埼玉観光創造事業【観光課】	13,528
P 3 2		「食」の観光推進事業【観光課】	11,657
P 3 2		日本一のアニメの聖地化推進事業【観光課】	6,222
P 3 2		埼玉の酒めぐり推進事業【観光課】	3,532

(4) 情報発信と観光PR

P 3 3		「新幹線・圏央道開通記念」ようこそ埼玉キャンペーン事業【観光課】	9,271
-------	--	----------------------------------	-------

(5) 県産品の販売拡大とブランド化

P 3 4	新規	県産品海外販売促進事業【観光課】	7,514
P 3 4		県産品販売・拡大・ブランド化推進事業【観光課】	13,146

7 雇用の安心

(1) ハローワーク特区の推進と身近な就職相談の拡大

P 3 5	ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費【就業支援課】	1 5 6 , 6 8 5
P 3 5	県内企業の人材確保支援事業【就業支援課】	1 6 , 4 6 2
P 3 5	新規 県内どこでも就職相談推進事業【就業支援課】	6 , 7 3 3
P 3 5	キャリアセンターランチ等運営費【就業支援課】	3 2 , 5 0 5
	女性キャリアセンター運営費【ウーマノミクス課】	1 4 , 1 7 4
		(一部再掲)

(2) 学生や若年求職者に対する就業支援

P 3 6	若者正規雇用化拡大事業費【就業支援課】	2 7 7 , 7 0 4
P 3 6	ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費【就業支援課】	6 2 , 0 7 5
		(一部再掲)
P 3 5	キャリアセンターランチ等運営費【就業支援課】	3 2 , 5 0 5 (再掲)
	若者自立支援センター埼玉運営費【就業支援課】	1 6 , 7 8 8

(3) 障害者就労支援の強化

P 3 7	障害者雇用サポートセンター運営費【就業支援課】	3 2 , 3 5 2
P 3 7	精神障害者雇用拡大推進事業【就業支援課】	3 4 , 3 9 3
P 3 7	障害者雇用推進事業【就業支援課】	7 6 , 3 7 2

(4) 中高年の再就職活動の支援

P 3 5	ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費【就業支援課】	4 4 , 9 2 8
		(一部再掲)
P 3 5	キャリアセンターランチ等運営費【就業支援課】	3 2 , 5 0 5 (再掲)

(5) 女性の就業・チャレンジ支援

P 1 8	女性キャリアセンター運営費【ウーマノミクス課】	1 4 2 , 8 3 8 (再掲)
P 1 8	新規 女性のためのスキルアップ体験講座事業【産業人材育成課】	4 , 9 1 1 (再掲)
P 1 9	在宅ワークマッチング支援事業【ウーマノミクス課】	3 7 , 0 8 5 (再掲)

(6) キャリア教育の支援

	キャリア教育推進事業【産業人材育成課】	8 3 6
	大学生インターンシップ推進事業【産業人材育成課】	4 , 3 5 4

(7) 産業人材の確保・育成

P 3 8	高等技術専門校訓練等推進事業【産業人材育成課】	3 7 9 , 9 5 7
P 3 8	委託訓練事業【産業人材育成課】	2 , 0 1 6 , 9 7 6
	認定訓練育成指導費【産業人材育成課】	7 8 , 2 5 8

ものづくり現場の後継者育成事業【産業人材育成課】	3,701
産業人材育成総合支援事業【産業人材育成課】	2,777

(8) 労働環境の整備

P39 新規 若者労働ほっとライン運営事業【勤労者福祉課】	1,100
P39 勤労者制度融資事業費【勤労者福祉課】	76,988
労働教育講座開催費【勤労者福祉課】	980

8 時代に応え未来を拓く人材育成

(1) グローバル人材の育成

P40 中小企業若手社員海外研修支援事業【産業労働政策課】	10,449
P40 海外インターンシップ促進事業【産業人材育成課】	5,945

先端産業創造プロジェクトの推進

先端的な研究成果と企業の優れた技術を融合させ、実用化・製品化開発を促進することによって、県内に付加価値の高い先端産業を育成し、その集積につなげる。

先端産業創造 へのステップ

1 実用化・製品化開発

< 重点5分野 >

ナノカーボン
医療イノベーション
(医療機器等)
ロボット
新エネルギー
(次世代住宅、蓄電池等)
航空・宇宙

2 事業化

3 先端産業の集積

平成27年度の取組

(1) 実用化・製品化開発

- ▶ **研究開発テーマの設定**
 - ・先端産業研究サロンによる助言
- ▶ **人材・技術・情報の結集**
 - ・技術交流会、研究会等の開催
- ▶ **産学連携による研究開発**
 - < 主な連携先 >
 - ・ナノカーボン: 信州大、産総研等
 - ・医療イノベーション: 理研、産総研等
 - ・ロボット: 埼玉大等
 - ・新エネルギー: 埼玉大、早稲田大等
- ▶ **企業等の研究開発支援**
 - ・新技術・製品化開発補助
(ナノカーボン、医療イノベーション、ロボット、新エネルギー)
 - ・参入支援補助(航空・宇宙)
 - ・新素材開発補助(ナノカーボン)
 - ・新規参入トライアル開発補助、
試作品モニタリング調査補助(ロボット)
 - ・開発コンテストの開催(医療イノベーション、ロボット)
- ▶ **企業支援のための環境整備**
 - ・先端産業支援センターの設置
 - ・新素材評価解析技術開発(ナノカーボン)
 - ・性能評価機器の整備(航空・宇宙)

(2) 先端産業の集積

- ▶ 先端産業関連企業アンケート調査
- ▶ 誘致候補エリアの選定
- ▶ 農大跡地の活用

先端産業創造推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3776

1 目的

大学や研究機関等の研究シーズと企業の優れた技術を融合し、実用化・製品化開発を進め、県内に付加価値の高い先端産業を創造、育成する。

2 事業内容

(1) 先端産業研究サロンの運営等 (予算額 22,456千円)

ア 先端産業研究サロンの運営

第一線の研究者や有識者で構成する「先端産業研究サロン」を運営し、研究開発テーマの選定など先端産業創造プロジェクトの推進について助言を受ける。

イ 先端産業に関する市場調査

企業の先端産業分野への参入意向などの調査を実施する。

(2) 先端産業創造産学官交流会の開催 (予算額 1,442千円)

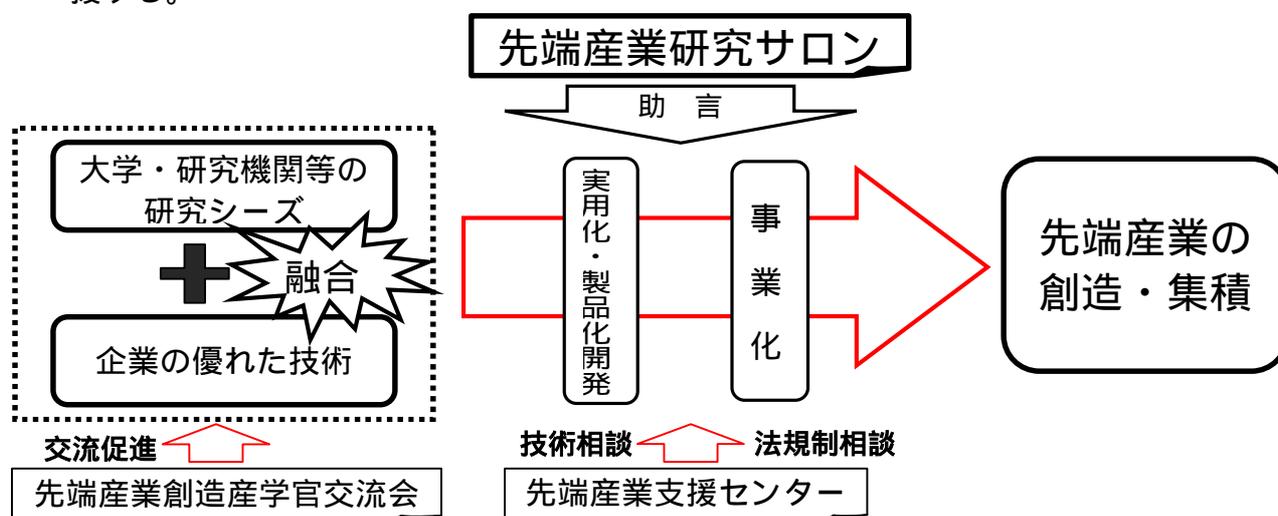
研究開発に意欲的な県内企業と大学・研究機関、行政・支援機関等の幹部による交流の場を設け、産学官連携の促進につなげる。

(3) (新) 先端産業支援センターの設置・運営 (予算額 5,240千円)

先端産業分野の技術、法規制などの課題に対し、専門家による相談支援を行う。

(4) 先端技術・製品開発への助成 (予算額 62,665千円)

今後の成長が見込まれる分野で先端的な研究開発に取り組む企業や研究機関等を支援する。



3 予算額 91,803千円

ナノカーボンプロジェクト推進事業

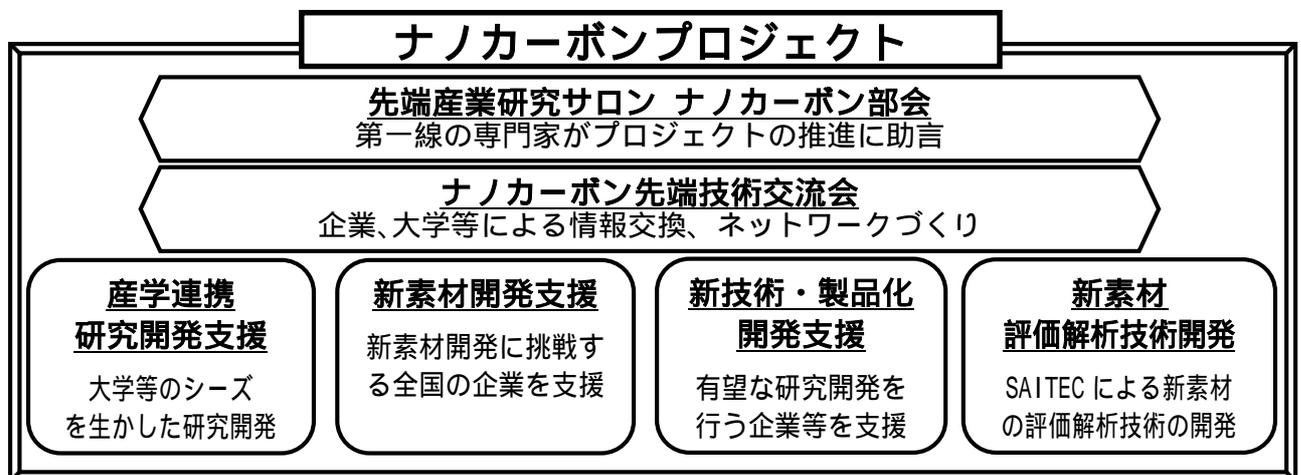
担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3735

1 目的

今後様々な応用製品が期待されるナノカーボンを活用した高機能な新素材や新製品の開発を支援し、県内に新たな成長産業を創造・育成する。

2 事業内容

- (1) 先端産業研究サロン ナノカーボン部会の運営（予算額 1,996千円）
専門家て構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) 技術交流会の運営（予算額 2,756千円）
企業・大学・支援機関等による情報交換やネットワークの場づくりを行う。
- (3) **新** 産学連携による研究開発の支援（予算額 91,427千円）
先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。
- (4) 企業等のナノカーボン実用化・製品化開発の支援（予算額 123,644千円）
 - ア ナノカーボン新素材開発の助成
ナノカーボンを活用した新素材の開発に取り組む企業を支援。
補助率：定額（上限：500千円）
 - イ **新** ナノカーボン新技術・製品化開発の助成
企業等が主体となって行う先端的な新技術・製品化の研究開発を支援。
補助率：定額（上限：20,000千円）
- (5) 新素材評価解析技術の開発（予算額 11,331千円）
産業技術総合センター（SAITEC）においてナノカーボンを活用した新素材などの評価解析技術を開発する。



3 予算額 231,154千円

医療イノベーションプロジェクト推進事業

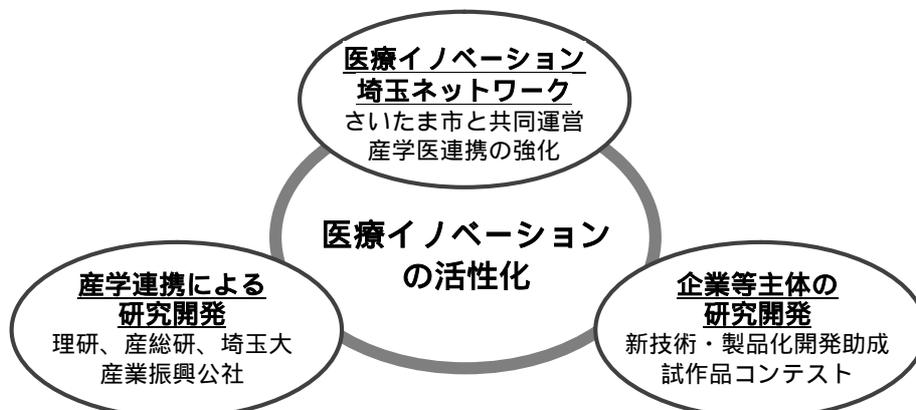
担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3776

1 目的

将来的に成長が見込まれる医療機器等の医療関連分野においてイノベーションを促進し、本県の医療関連産業の振興を図る。

2 事業内容

- (1) 先端産業研究サロン 医療イノベーション部会の運営（予算額 1,930千円）
専門家で構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) 医療イノベーション埼玉ネットワークの運営（予算額 19,328千円）
さいたま市と共同で、企業や大学・研究機関、医療機関などの間の交流を深めるためのネットワークを運営し、産学医の連携による医療イノベーションを活性化する。
- (3) 産学連携による研究開発の支援（予算額 200,000千円）
先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。
- (4) 医療イノベーションのための研究開発等の支援（予算額 270,241千円）
 - ア (新) 医療機器等新技术・製品化開発の助成
企業等が主体となって行う先端的な新技术・製品化の研究開発を支援。
補助率：定額（上限：20,000千円）
 - イ (新) 医療機器試作品開発コンテストの実施
優れた試作品を表彰することにより、その後の市場化を支援。
 - ウ 海外取引に必要な認証等の取得を支援
補助率：1/2（上限：1,500千円）



3 予算額 491,499千円

ロボットプロジェクト推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3735

1 目的

介護をはじめとしたサービス分野など、今後様々な分野で活用が期待されるロボットの開発から市場化までを一貫して支援することにより、ロボット産業を育成する。

2 事業内容

- (1) (新) 先端産業研究サロン ロボット部会の運営（予算額 1,689千円）
専門家て構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) 技術交流会の運営（予算額 2,154千円）
企業・大学・支援機関等による情報交換やネットワークの場づくりを行う。
- (3) 産学連携による研究開発の支援（予算額 139,300千円）
先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。
- (4) 企業等のロボット研究開発・市場化の支援（予算額 129,403千円）
 - ア (新) 新規参入トライアル開発の助成
ロボット分野への新規参入を考える企業に対し、ロボット開発の設計書づくりなどを支援。
補助率：定額（上限：1,000千円）
 - イ (新) ロボット新技術・製品化開発の助成
企業等が主体となつて行う先端的な新技術・製品化の研究開発を支援。
補助率：定額（上限：20,000千円）
 - ウ (新) 試作品モニタリング調査等の助成
開発したロボットのデータ収集のために実施するモニタリング調査等を支援。
補助率：1/2（上限：3,000千円）
 - エ (新) 普及促進・販路開拓
ロボット開発コンテストを開催するほか、開発したロボットの展示会出展を支援。
 - オ 実証試験場の運営
開発したロボットの実証試験を行う場を提供。



3 予算額 272,546千円

新エネルギープロジェクト推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3737

1 目的

次世代住宅分野や蓄電池分野などにおける先端的な研究開発を進めることによって、県内中小企業の新エネルギー分野への参入を促進し、新エネルギー産業の県内への集積を図る。

2 事業内容

(1) 産学連携による研究開発の推進・支援（予算額 479,667千円）

ア 次世代住宅産業プロジェクト

地中熱ヒートポンプシステムなど次世代住宅分野の新技术・新製品開発を実施。

イ 先端蓄電システム研究開発プロジェクト

既存市街地に活用できる複数蓄電池の協調制御が可能な蓄電池制御システム等の研究開発を実施。

ウ 次世代型蓄電池の研究開発

大容量リチウム硫黄電池の研究開発を実施。

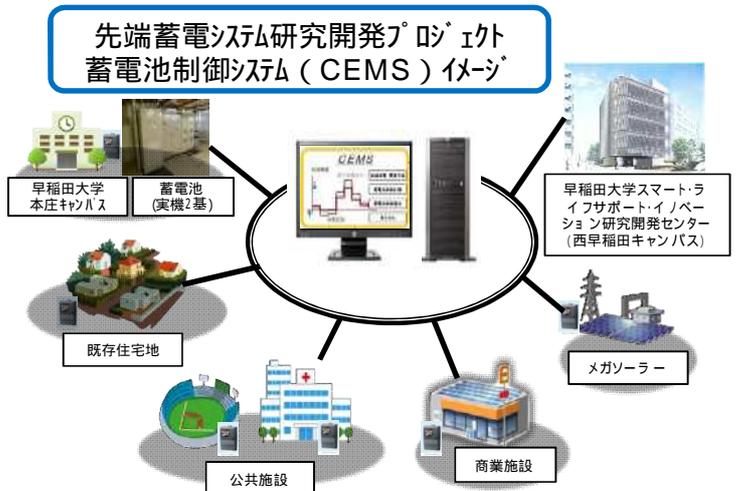
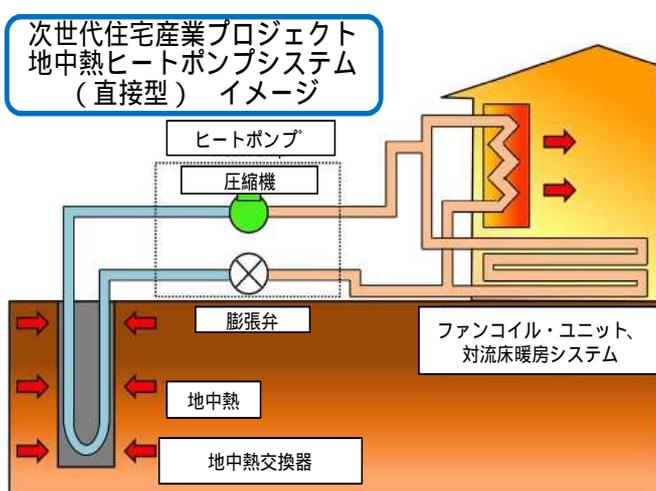
エ 次世代有機太陽電池の研究開発

有機薄膜太陽電池等の研究開発を実施。

(2) (新) 新エネルギー新技术・製品化開発の助成（予算額 61,116千円）

企業等が主体となつて行う先端的な新技术・製品化の研究開発を支援。

補助率：定額（上限：20,000千円）



3 予算額 540,783千円

航空・宇宙プロジェクト推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3776

1 目的

民間航空機市場の拡大など今後の成長が見込まれる航空・宇宙分野における県内中小企業の参入・事業拡大を支援し、航空・宇宙産業の県内への集積を図る。

2 事業内容

(1) 航空・宇宙産業への参入支援 (予算額 152,192千円)

ア 企業のマッチング支援

アドバイザーの配置や参入研究会の開催により、航空・宇宙分野への参入を支援。

イ 参入・事業拡大のための技術・製品開発への助成

航空・宇宙産業への参入や事業拡大に取り組む県内中小企業の技術・製品開発を支援。

補助率：1/2 (上限：20,000千円)

ウ 取引に必要な品質管理認証資格 (JISQ9100、Nadcap) の取得助成

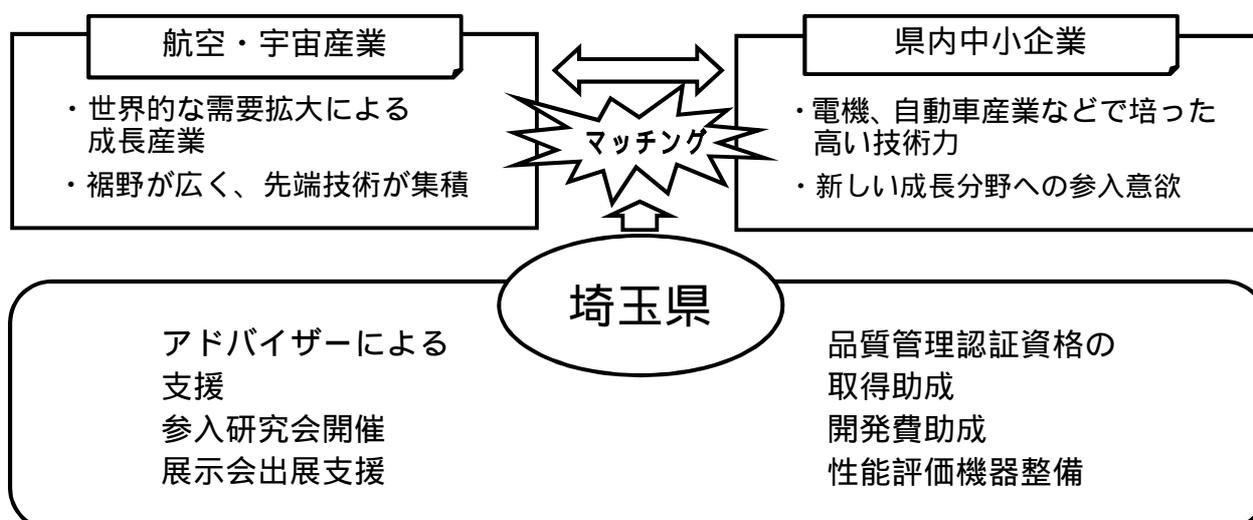
補助率：1/2 (上限：1,500千円)

エ 国内・海外の展示商談会への出展支援

展示商談会の出展料等を助成。

(2) **新** 航空機部品等の性能評価支援 (予算額 62,740千円)

航空機部品等の開発・製造を支援するため、性能評価機器を産業技術総合センター (SAITEC) に整備する。



3 予算額 214,932千円

産業用地開発促進事業

担当 企業立地課 企業誘致担当
内線 3748

1 目 的

- ・ 先端産業企業の立地ニーズと産業用地開発に積極的な市町村の開発ニーズとのマッチングを図り、産業用地開発をスピードアップさせ、企業立地を促進する。
- ・ 県内既存産業団地立地企業の拡張ニーズを把握し対応することで、県内企業の流出防止を図る。

2 事業内容

(1) 産業用地開発候補エリアの選定

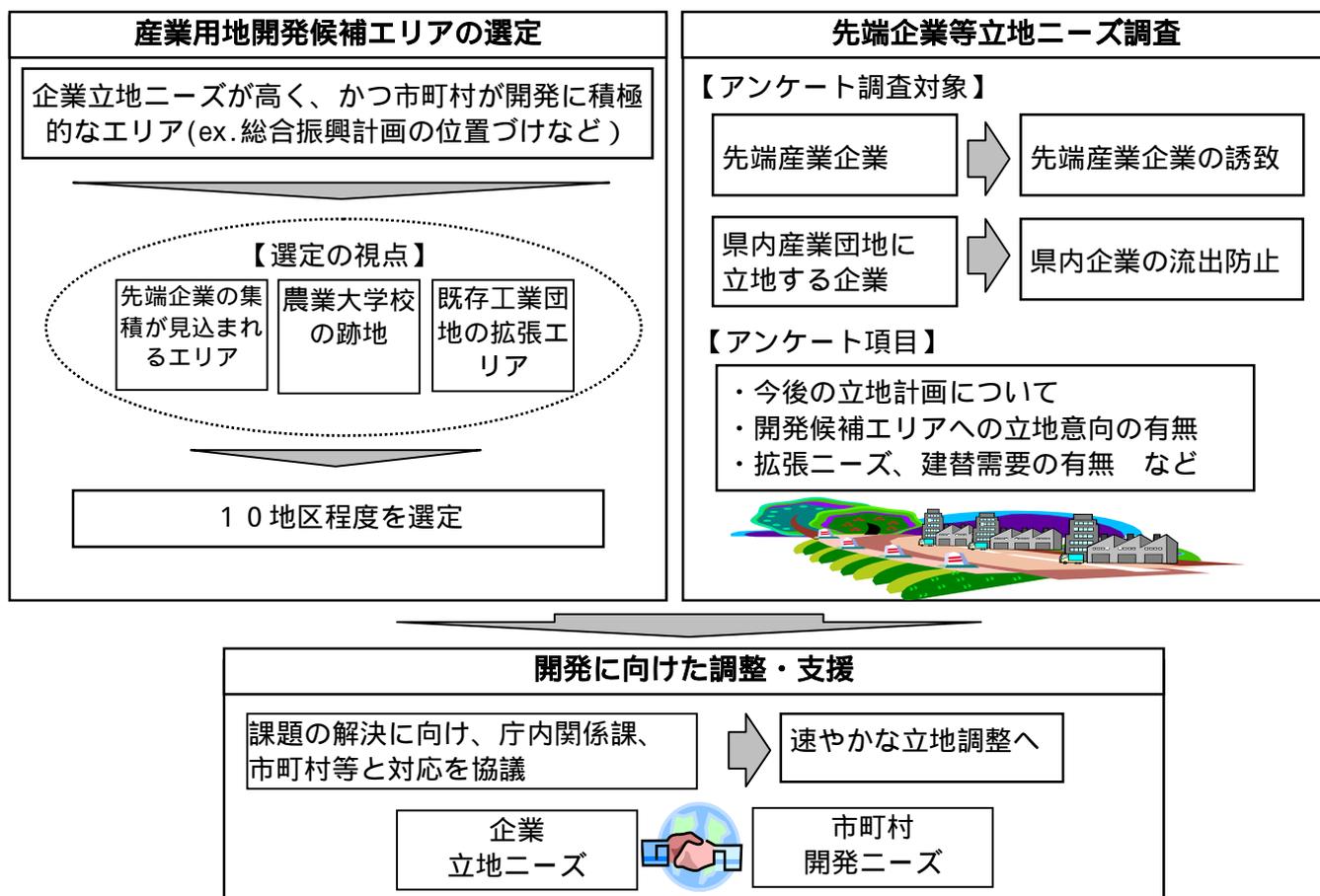
企業立地ニーズが高く、かつ市町村が開発に積極的なエリアを10地区程度選定する。

(2) 先端企業等立地ニーズ調査の実施

先端産業企業や既存工業団地に立地する企業に対するアンケート調査を実施する。

(3) 企業立地ニーズと市町村開発ニーズのマッチング

アンケート結果に基づき、開発に向けた立地調整・支援を実施する。



3 予算額 6,977千円

農大跡地活用推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3735

1 目 的

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の鶴ヶ島インターチェンジに近接した農業大学校及び農林総合研究センター鶴ヶ島試験地は平成27年4月に熊谷市に移転する予定である。

移転後の跡地を先端産業等の集積用地として活用するため、建物等の解体や事業推進に向けた関係機関との調整等を行う。

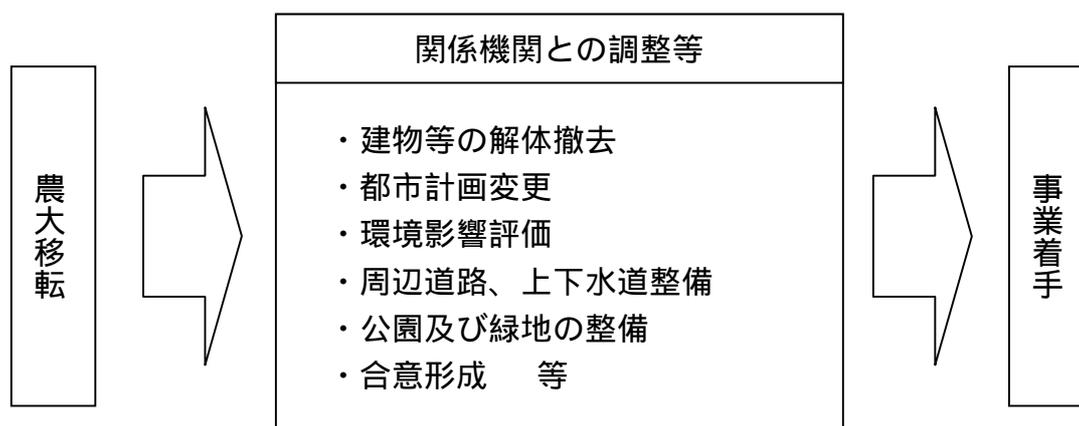
2 事業内容

（1）建物等の解体設計の実施

治安・防犯上の観点から建物等の迅速な解体撤去を進めるため、解体設計を行う。

（2）土地利用計画検討資料の作成等

跡地の土地利用転換を進めるため、土地利用計画案策定に向けて関係機関等と調整するための図面等の資料作成や不動産鑑定評価を行う。



3 予算額 24,763千円

次世代型ものづくり製品開発支援事業

担当 産業支援課 技術支援担当
内線 3777

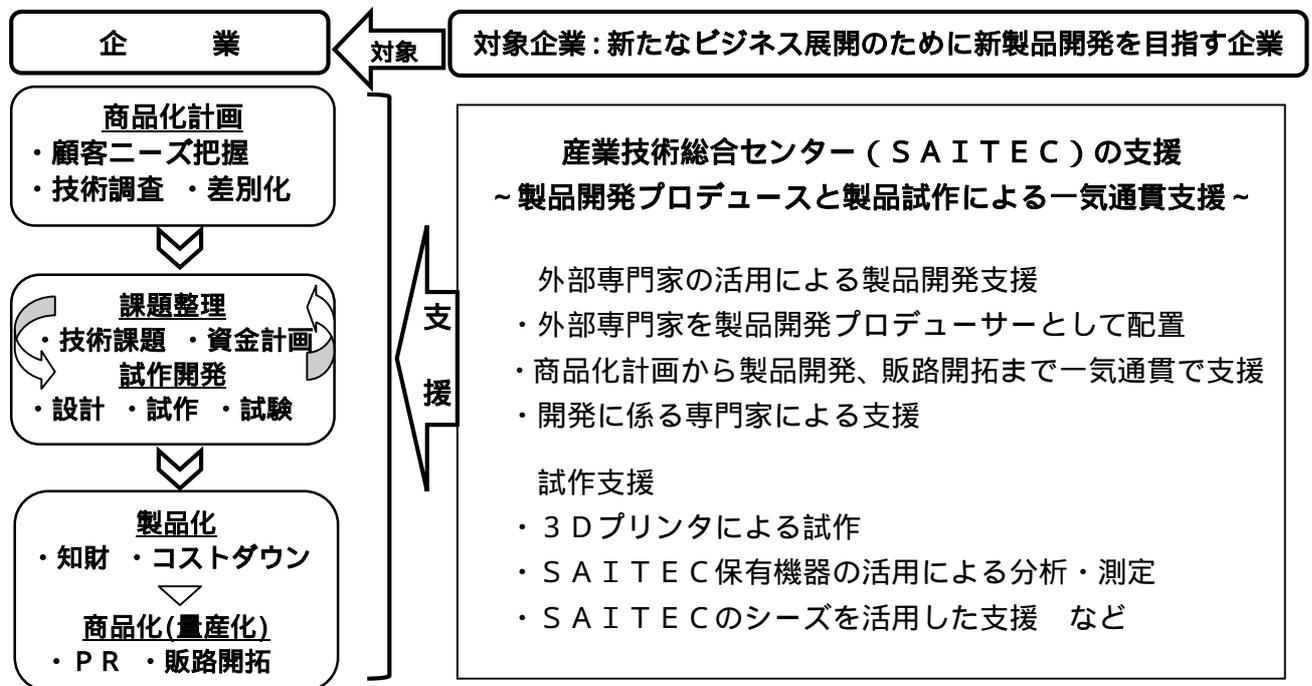
1 目的

産業技術総合センターが有するシーズや3D関連技術等と外部専門家を活用することで、県内中小企業の新たなビジネス展開のための新製品開発を一気通貫で支援し、地域経済を牽引するリーディングカンパニーを輩出する。

2 事業内容

中小企業の新製品開発を支援するため、産業技術総合センターに「製品開発プロデューサー」を配置し、商品化計画から製品開発、販路開拓までをハンズオン支援。

- ・ 製品開発プロデューサーの一元的な管理の下に、専門家の活用や3Dプリンタを含むセンターの基盤技術を活用して、新製品開発の迅速化・高度化・高精度化を支援。



3 予算額 34,340千円

次世代産業参入支援事業

担当 産業支援課

(1) 次世代自動車産業支援事業

産学連携・知的財産担当 内線 3736

(2) 次世代技術開発等チャレンジ事業

技術支援担当 内線 3777

1 目的

産業構造が大きく転換する中、次世代産業として成長が期待できる分野に参入する県内中小企業を支援することにより、企業の持続的な成長を促す。

2 事業内容

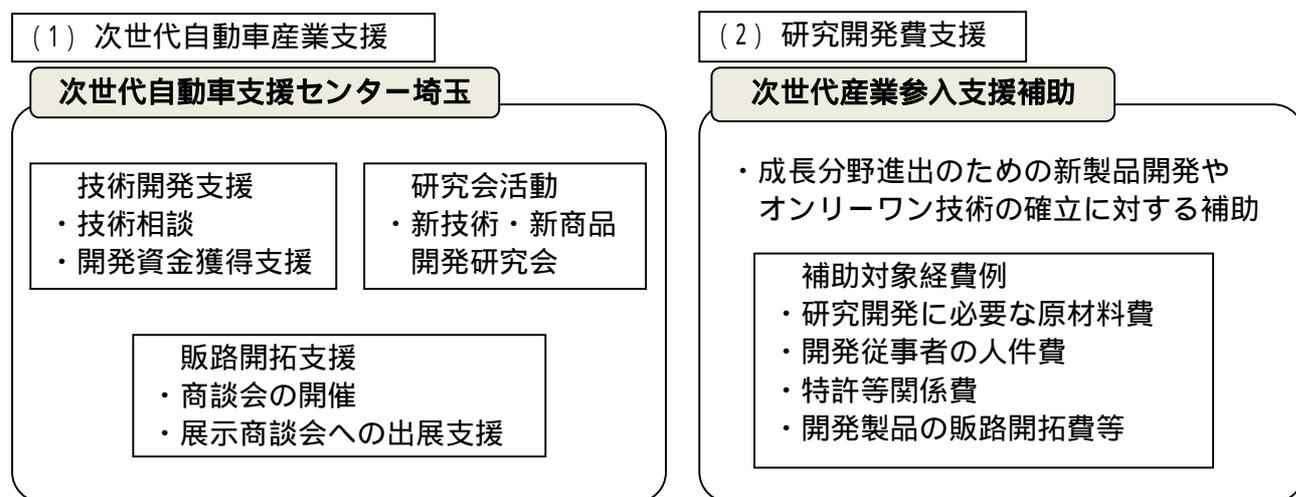
(1) 次世代自動車産業支援事業（予算額 61,283 千円）

次世代自動車支援センター埼玉に、民間企業出身の経験豊富なアドバイザーを配置して、技術開発から販路開拓まで一貫した支援を実施し、次世代自動車産業への転換・参入を後押しする。

(2) 次世代技術開発等チャレンジ事業（予算額 72,889 千円）

次世代産業分野（次世代自動車、新エネルギー等）への進出やオンリーワン技術の確立に取り組む中小企業の新技術・新製品開発に対して費用の一部を助成する。

補助率：1/2（上限：10,000 千円）



3 予算額 134,172 千円

企業の海外進出推進事業

担当 企業立地課 国際経済担当
内線 3779

1 目的

県内企業が中国・アセアン等新興国においてビジネス展開できるよう現地進出を支援するとともに、成長産業分野の販路開拓を支援する。

2 事業内容

(1) 中小企業国際化支援事業（予算額 103,936千円）

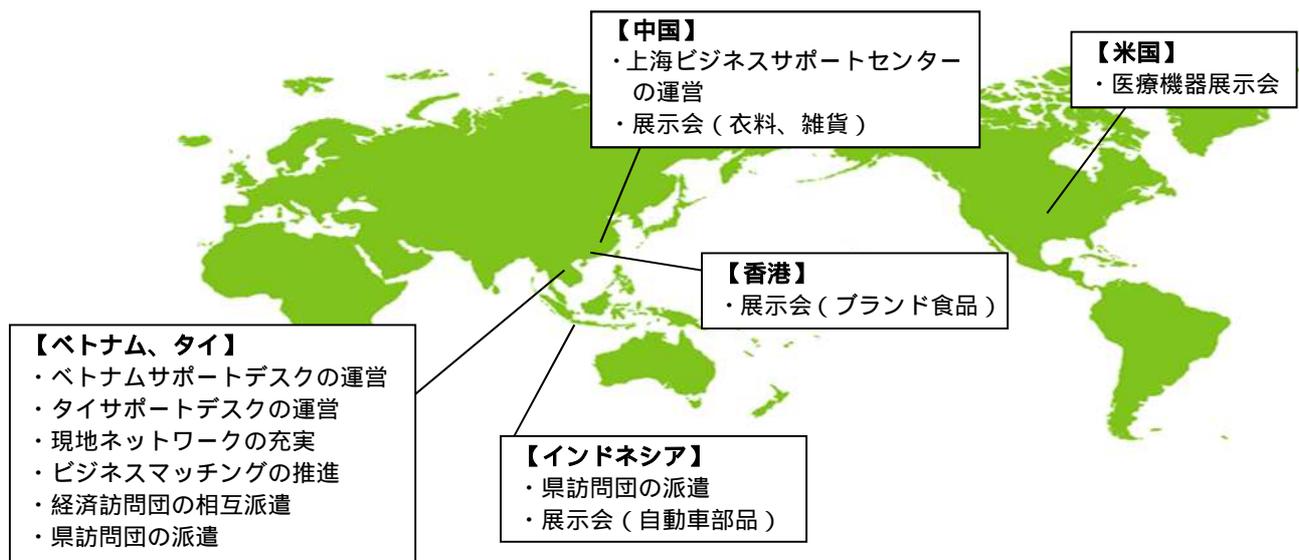
- ・埼玉県産業振興公社において貿易投資相談、海外ビジネスに関するセミナーを実施
- ・上海ビジネスサポートセンターの運営、展示会出展支援
- ・米国医療機器市場参入を目指した展示会出展支援、コンサルタント委嘱

(2) アセアンマーケット参入推進事業（予算額 60,074千円）

- ・ベトナムサポートデスク、タイサポートデスクの運営
- ・ベトナム、タイにおいて現地進出県内企業などで構成されるネットワークを充実
- ・ベトナム、タイにネットワーク推進員（各1名）、産業振興公社にマッチングコーディネーター（1名）を配置しビジネスマッチングを推進
- ・経済訪問団の相互派遣、県訪問団の派遣

(3) 産業フロンティア開拓事業（予算額 11,771千円）

- ・成長産業分野（アセアン自動車部品、ブランド食品）の展示会、商談会への出展支援。各展示会・商談会に取引支援員を委嘱



3 予算額 175,781千円

海外ビジネス人材交流促進事業

担当 企業立地課 国際経済担当
内線 3766

1 目 的

これまで実施してきた販路開拓・現地進出支援事業に加え、新たに海外人材の活用・育成事業を実施し、県内企業の海外展開を支援する。

2 事業内容

(1) 県内企業への技能実習生の受入れ

ベトナム進出を目指す県内企業に、将来現地のマネジメントを任せられるような人材を紹介・あっせんする。

(2) ベトナムローカル企業と県内企業の経営者の交流促進

現地で技術交流会を開催し、県内企業のビジネスチャンスの拡大を図る。

(3) ハノイ市から県への研修員の受入れ

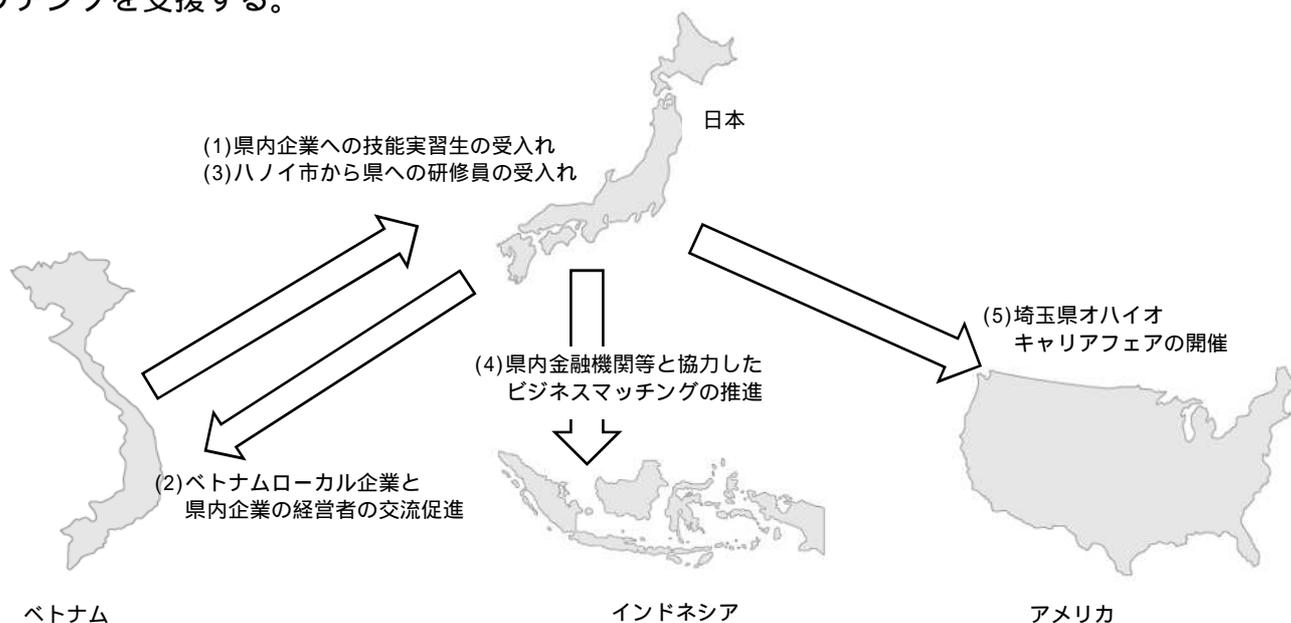
相互協力に関する覚書（平成26年1月締結）に基づき研修員を受入れ、両国の懸け橋となる人材を育成する。

(4) 県内金融機関等と協力したビジネスマッチングの推進

金融機関等が持つ現地ネットワークを活用し、県内企業と現地企業のビジネスマッチングの機会を創出する。

(5) 埼玉オハイオキャリアフェアの開催

米国オハイオ州に進出している県内企業と、日本語対応可能な現地大学生との就業マッチングを支援する。



3 予 算 額 7,820千円

多様な働き方推進事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3965

1 目的

女性がいきいきと働き続けられる職場環境づくりを促すため、短時間勤務制度やフレックスタイムなど多様な働き方を実践している企業を認定し、仕事と子育て等の両立についての社会的気運の醸成を図る。

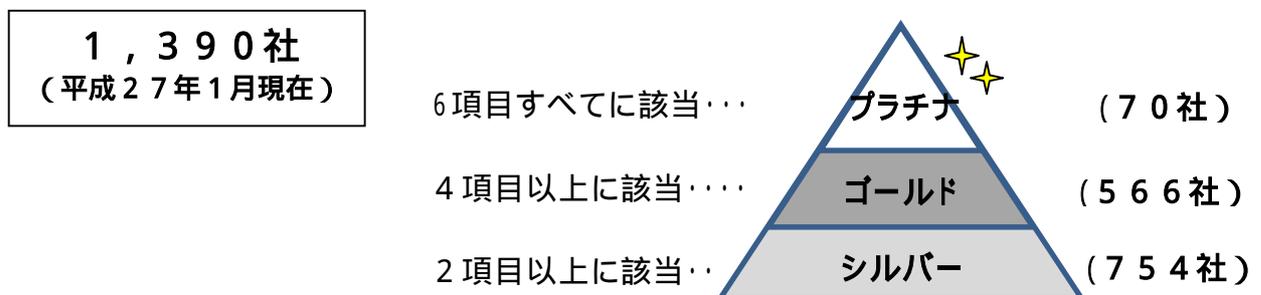
2 事業内容

(1) 企業の認定(通年)

- ・ 短時間勤務制度やフレックスなど多様な働き方実践する企業を訪問し、認定する
- ・ 年間500社を目標(平成24年度～27年度 合計2,000社)

(2) 認定企業のPR(通年)

認定企業をウーマノミクスサイトで紹介するとともに、認定企業紹介リーフレットを大学等へ配布する。



【認定の基準】

- 1 女性が多様な働き方を選べる
- 2 法定義務を上回る短時間勤務制度が職場に定着している
- 3 出産した女性が現に働き続けている
- 4 女性の管理職が活躍している
- 5 男性社員の子育て支援等を積極的に行っている
- 6 取組姿勢を明確にしている

3 予算額 5,707千円

企業における女性の活躍推進事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3965

1 目的

女性の活躍を推進するため、企業における様々な課題に応じた支援を行うとともに、女性社員が働き続けられるような取組を行う。

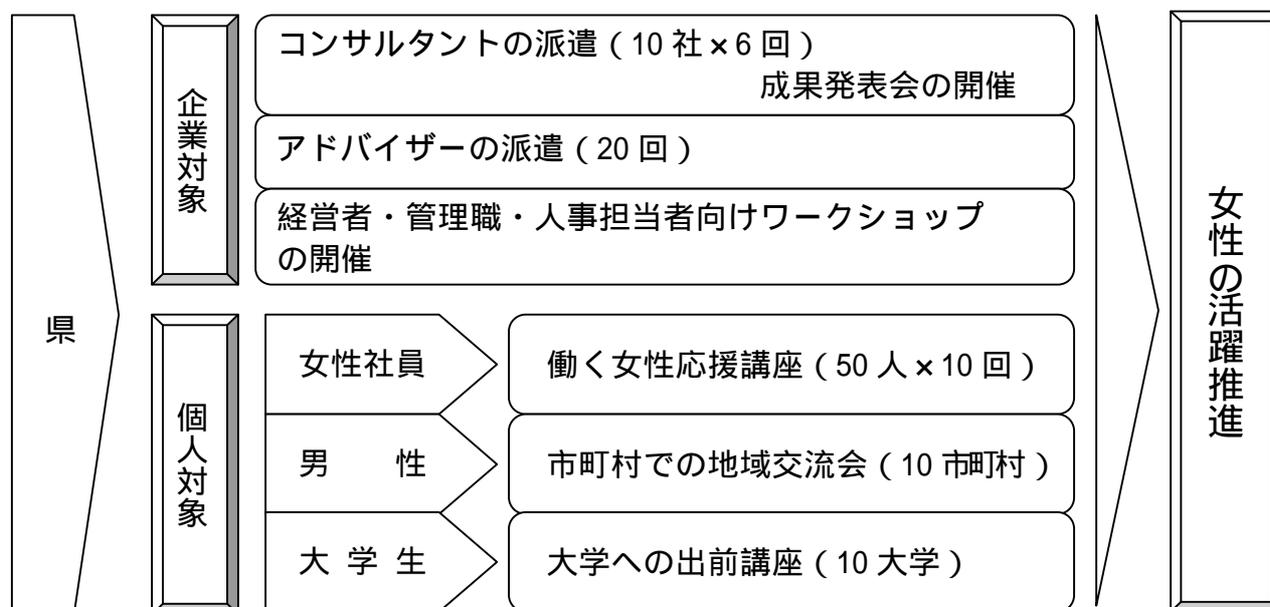
2 事業内容

(1) 企業への支援

- ・ 女性社員による商品開発などの取組にコンサルタントやアドバイザーを派遣し、女性が活躍できる環境整備を支援する。
- ・ 経営者・管理職・人事担当者向けにワークショップを開催する。

(2) 働く女性への支援

- ・ 女性社員を対象にキャリアアップや仕事と家庭の両立支援を行う「働く女性応援講座」を開催する。
- ・ 男性の働き方見直しを目的とした「地域交流会」や学生の意識改革を図るための出前講座を開催する。



3 予算額 17,360千円

女性の活躍するフィールド拡大事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3965

1 目 的

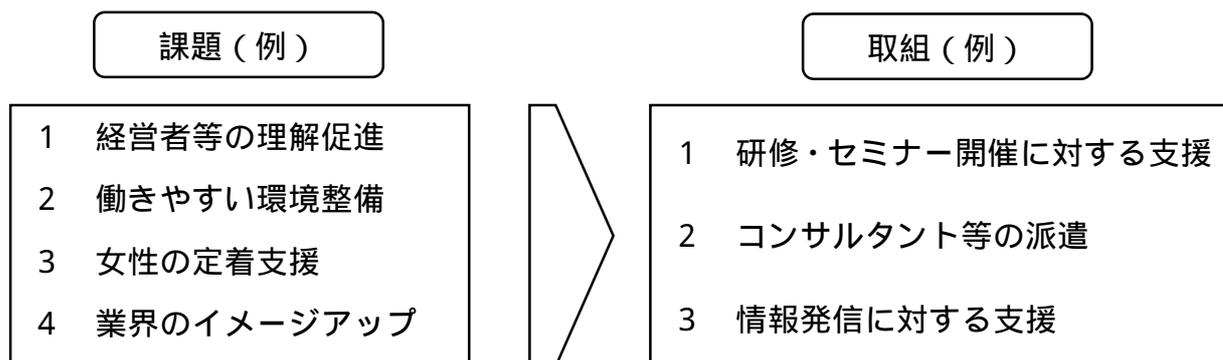
地域の経済団体や業界団体等と連携して、女性の活躍を推進していくための取組を支援し、女性の活躍するフィールドを拡大していく。

2 事業内容

(1) 経済団体・業界団体との連携による取組

地域の経済団体や建設業、運輸業など女性の就業者が少ない業界団体等と連携し、女性の職域拡大、採用増加、職場定着支援、管理職登用等の取組を支援する。

[2 , 0 0 0 社 (2 0 団体)]



(2) 「私らしく働く女性」ネットワークづくり

ア 女性の就業者が少ない業種等で働く女性の交流や情報交換の場を設けることで、女性従業員の定着を図る。

イ 様々な分野で活躍する女性の情報を発信することで、経営者の理解促進及び女性の関心を高め、女性の活躍推進を図る。

3 予算額 22,379千円

企業内保育所の整備促進

担当 ウーマノミクス課 企画・企業内保育所担当
内線 3963

1 目的

出産・育児による離職の防止や勤務時間に合わせた保育など企業・従業員の双方にメリットのある企業内保育所の設置・運営を支援することにより、子育てをしながら働き続けることができる環境を整備する。

2 事業内容

(1) 企業内保育所設置運営支援事業 (予算額 824千円)

企業内保育所の設置を検討している企業等に対し、豊富なノウハウを有するアドバイザー等による支援を実施する。

(2) 企業内保育所設置等促進事業 (予算額 122,125千円)

ア 企業内保育所の整備費に対する補助 (20施設)

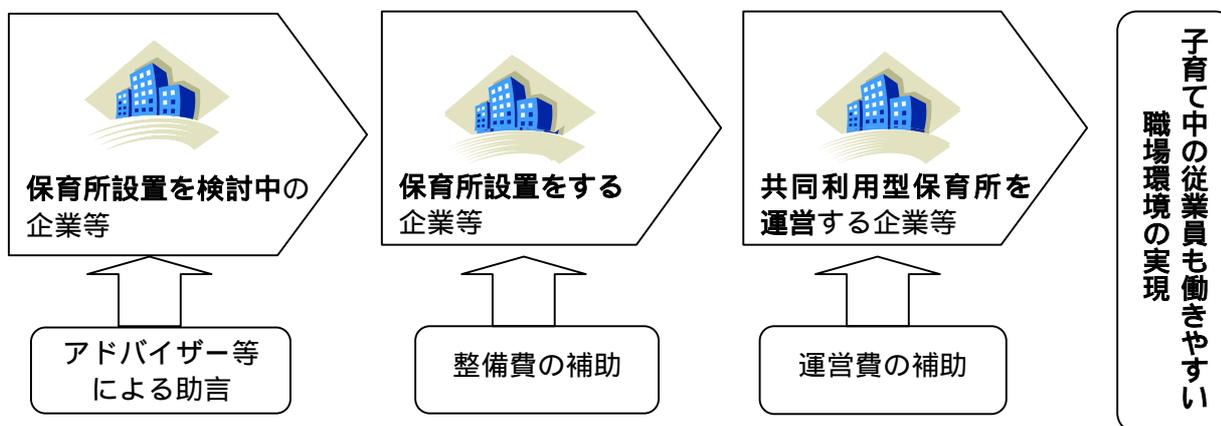
1社単独(単独型)又は複数の企業等で利用する企業内保育所(共同利用型)の整備に係る工事費等を補助する。平成27年度は子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、地域児童を受け入れる企業内保育所(地域児童受入型)の整備を積極的に支援する。

補助率 10/10 上限 5,000千円

イ 共同利用型企业内保育所の運営費に対する補助

複数の企業等で利用する共同利用型企业内保育所の運営費を補助する。

補助率 10/10 上限 1年目 3,000千円
2年目 2,250千円
3年目 1,500千円



3 予算額 122,949千円

女性キャリアセンターの運営

(1) 女性キャリアセンター運営費

担当 ウーマノミクス課 女性チャレンジ・女性就業相談担当
内線 3963

(2) 女性のためのスキルアップ体験講座事業

担当 産業人材育成課 委託訓練・連携推進担当
内線 4607

1 目的

働くことを希望しながらも、子育てとの両立や職業上のブランクなどに課題を抱えている女性を後押しし、女性の就業を総合的に支援する。

2 事業内容

(1) 女性キャリアセンター運営費（予算額 142,838千円）

ア カウンセリング及びセミナーの実施

女性キャリアセンター及びハローワーク浦和・就業支援サテライト女性コーナーにおいて、女性カウンセラーが個別面談相談や就職に役立つ講座を実施する。

イ 職場体験・職場見学等

介護・保育・学童保育・家事代行・看護助手の職場体験や、女性の活躍する職場の見学会、会社説明会、公共職業訓練広報イベントを実施する。

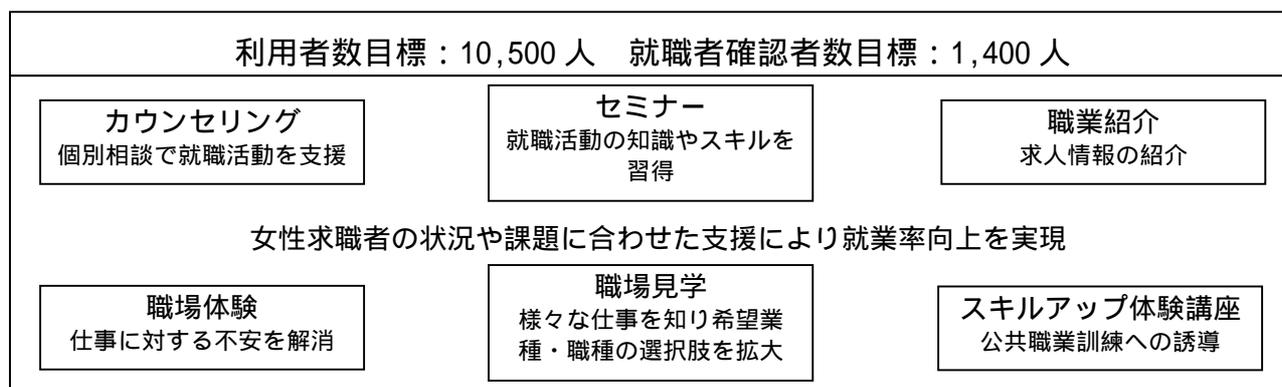
ウ 職業紹介

ハローワーク求人情報を活用して、求職者と求人情報をマッチングした職業紹介、求人検索機による自己検索求人の紹介状発行を実施する。

(2) **新** 女性のためのスキルアップ体験講座事業（予算額 4,911千円）

本格的なスキルアップを目的とした公共職業訓練へと誘導するため、女性にとって魅力ある体験講座を実施する。

女性キャリアセンターでの就業支援



3 予算額 147,749千円

在宅ワークマッチング支援事業

担当 ウーマノミクス課 女性チャレンジ・女性就業相談担当
内線 3963

1 目的

子育て期の女性が働きやすい「在宅ワーク」という働き方を広めるとともに、企業側への研修や在宅ワーカーと仲介機関、発注企業とのマッチング強化により在宅ワーカーの積極的な活用を推進することで女性の就業率の向上を図る。

2 事業内容

(1) (新) 在宅ワーカー活用セミナー (300社)

経済団体と連携し、中小企業対象に在宅ワーカー活用に関する研修等を開催する。

(2) マッチング交流会 (120社)

在宅ワーカーに発注したい企業と在宅ワーカーや仲介機関をマッチングする交流会を開催する。

(3) 在宅ワーカーの育成 (1,000人)

ア 在宅ワークセミナー (入門編)

在宅ワークに関心のある女性に対し、在宅で仕事を始めるためのノウハウや注意点、先輩ワーカーの事例など在宅ワークの仕事を紹介するセミナーを開催する。

イ (新) 「みんなで在宅ワーカーになろうね」倶楽部

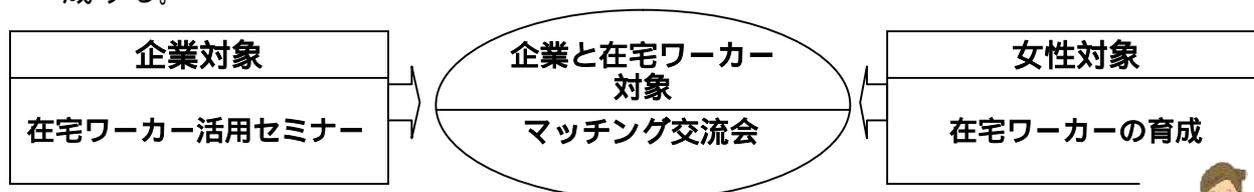
入門編に参加することで、在宅ワークを始める意欲の高まった女性に対し、在宅ワークを実際に始めるために役立つ内容のセミナーと支援を行う。

ウ 在宅ワークセミナー (実践編)

在宅就業を始めたい女性に対し、企業から発注を見込める在宅ワークのスキルや在宅ワークに関する知識、個人事業主としての心構えを習得する講習を開催する。

エ 在宅ワーカー中核人材の育成

在宅ワークの仕事を自ら開拓し、在宅ワーカーに仲介できるような中核人材を育成する。



3 予算額 37,085千円



輝く女性応援事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3960

1 目 的

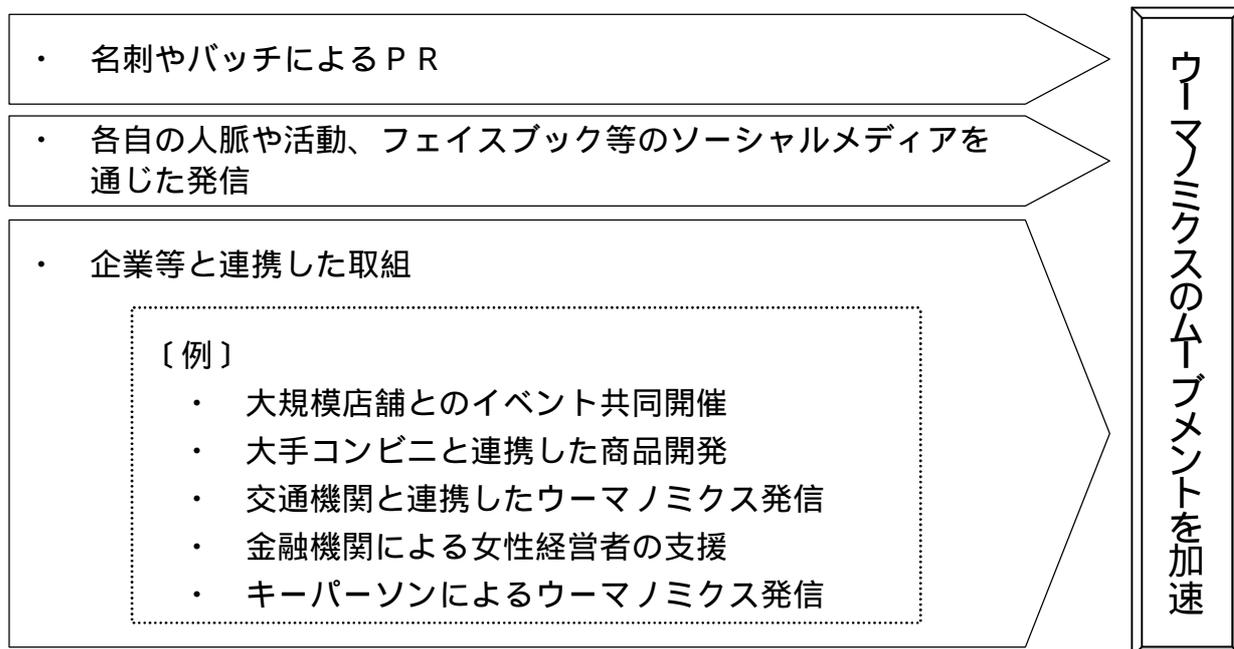
ウーマノミクスの趣旨に賛同する企業・団体・個人が「輝く女性応援団」として、個々の活動を通じた情報発信を行うことなどにより、ウーマノミクスのムーブメントを加速させる。

2 事業内容

(1) 「輝く女性応援団」によるウーマノミクスの発信

シンボルマーク等を入れた名刺やバッチによるPRを行うことで裾野の拡大を図るとともに、大規模商業施設でのイベント開催、コンビニエンスストアによる商品開発など、企業等と連携した取組を展開することによりウーマノミクスを発信する。

[1,000社・人]



(2) 輝く女性への応援メッセージ

各種団体等と連携し、輝く女性への感謝の気持ちを表したメッセージを募集し、女性応援の気運を高める。

3 予算額 10,019千円

SAITAMA Smile Womenフェスタ開催事業

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3908

1 目的

女性がいきいきと輝く社会の構築や、女性の消費や活躍の場を広げるために、女性を応援するフェスタを開催する。

2 事業内容

SAITAMA Smile Womenフェスタの開催

民間企業や経済団体、女性支援団体と連携し、女性のための「商品」・「働き方」・「生活を楽しむヒント」などを一堂に集め、女性の笑顔を発信するフェスタを開催。

【概要】

- ・日時：平成27年9月12日(土)・13日(日)
- ・会場：さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ・展示ホール
- ・主催：SAITAMA Smile Womenフェスタ実行委員会
- ・来場者：集客見込み20,000人(主に20代～40代の女性とその家族)

SAITAMA Smile♥Womenフェスタ2015 ～趣味も仕事も子育ても もっと楽しむ私になるための2日間～ (開催案)

はたらく

- ・働く女性、働きたい女性サポートコーナー
- ・適職診断コーナー



買う・体験する

- ・女性向け商品の展示・販売
- ・商品体験ができるワークショップ

親子で楽しむ

- ・キャラクターショー
- ・子どもの遊び場コーナー
- ・飲食エリア



見て楽しむステージ

- ・女子大生の企画・運営によるファッションショー
- ・タレントによるトークショー

来場者向けプレゼント

- ・抽選コーナー
- ・先着でお土産袋をプレゼント



多様な同時開催イベント

- ・地元の女性起業家によるワークショップ
- ・ママを元気に、キレイにするママのための祭典



3 予算額 11,558千円

小規模事業経営支援推進費

担当 産業労働政策課 商工団体担当
内線 3721

1 目的

県内商工業の発展を図るためには、県内事業者の多くを占める小規模事業者の活力を高める必要がある。

そこで、商工会議所、商工会が行う小規模事業者に対する経営改善普及事業に助成し、小規模事業者の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 人件費(予算額 2,772,404千円)

小規模事業者に対して、商工会議所、商工会が経営指導・相談を行うための経営指導員等の設置に係る費用に対し補助する。

(2) 経営支援事業(予算額 32,820千円)

ア 相談指導事業費

小規模事業者に対して、商工会議所、商工会が行う経営指導・相談、講習会の開催、専門家派遣のための費用等に対し補助する。

イ 経営指導員等研修会開催費

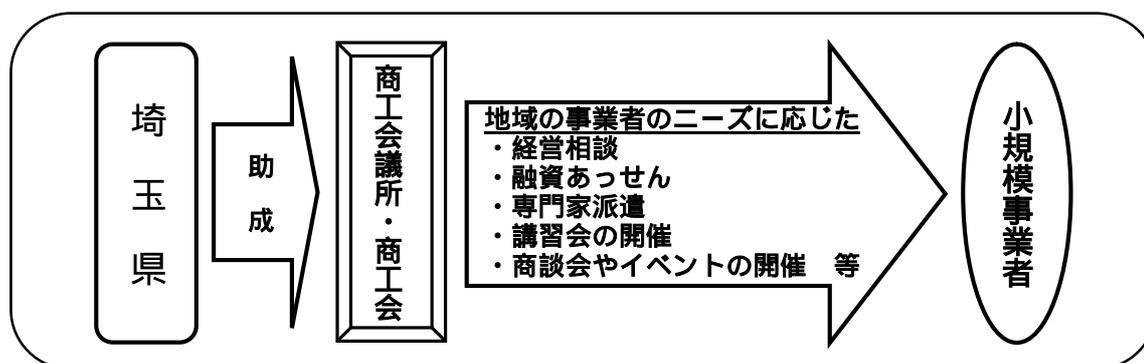
小規模事業者に対し、より効果的かつ効率的な経営指導や支援を行うため、商工会議所、商工会職員の資質向上事業に対し補助する。

(3) 広域支援事業(予算額 23,000千円)

小規模事業者の支援を円滑に行うための広域的な情報システムの運用や、若手後継者等の育成を行う事業に対し補助する。

(4) 新小規模事業者経営基盤強化事業(予算額 80,000千円)

商工会議所、商工会の連携体制を地域単位でより強化し、その体制で行う事業者の経営相談へのきめ細かな対応や地域経済振興事業の実施など、小規模事業者の経営基盤強化に資する事業に対し補助する。



3 予算額 2,908,224千円

中小企業の経営力向上

担当 産業支援課 経営革新支援担当
内線 3910

1 目的

中小企業の経営力を向上させるため、経営革新への積極的な取組を支援し、中小企業の創意ある発展と経営基盤の強化を図る。

2 事業内容

経営革新への意識付けから、計画策定支援、計画承認後のフォローアップまで一貫した支援を行う。また、身近な商工会議所、商工会が経営革新支援を一貫して行える仕組みを構築する。

(1) 中小企業イノベーション支援事業（予算額 15,802千円）

ア 計画承認制度の推進

中小企業新事業活動促進法に基づき、新たな取組に挑戦する中小企業が作成する経営革新計画の承認を行う。また、計画の作成及び計画の円滑な実行を支援するため、専門家派遣を行う。（専門家派遣120回）

イ 経営革新セミナー・チャレンジ経営宣言制度の実施

経営革新セミナー（2回）等を開催するとともに、経営向上に意欲的な企業を「チャレンジ経営宣言企業」として登録し支援する。

(2) 新中小企業経営力向上事業（予算額 37,658千円）

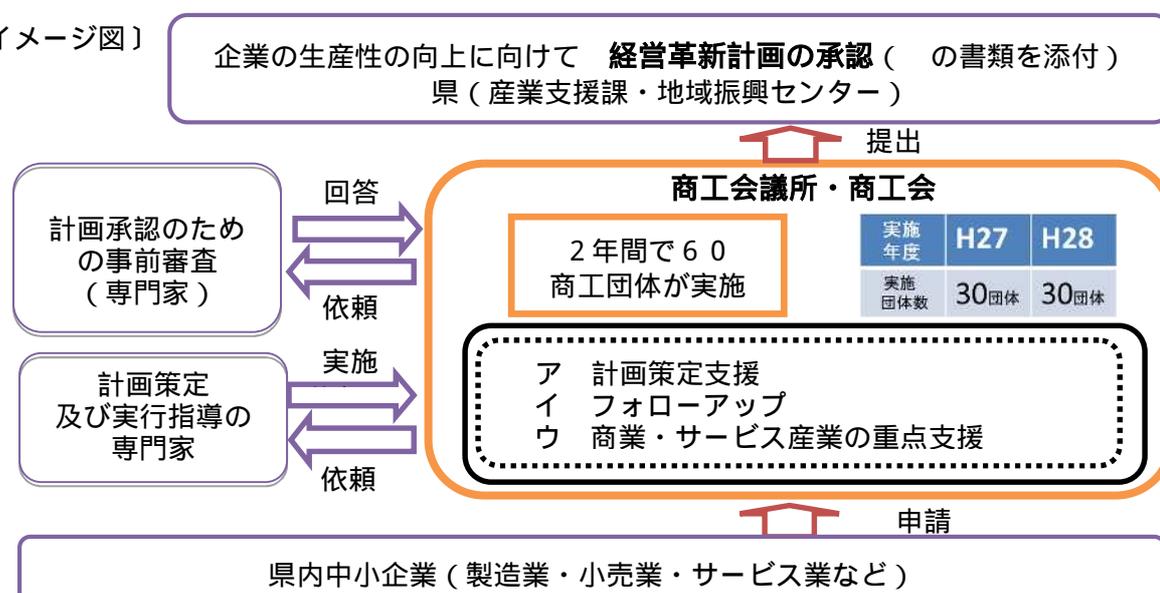
商工会議所・商工会が、経営革新計画の計画策定支援、申請書の受付、事前審査、計画実行支援までを一貫して行える仕組みを構築するため、実施初年度の審査事務、企業指導等に係る経費等を補助する。（30団体/年）

ア 計画策定支援（経営革新塾の開催30回）

イ フォローアップ（専門家派遣600回）

ウ 商業・サービス産業の重点支援（商店街内店舗の一斉巡回支援60回）

〔事業イメージ図〕



3 予算額 53,460千円

中小企業制度融資事業費

担当 金融課 企画・制度融資担当
内線 3801

1 目的

県内中小企業の資金需要に応え、多様性に富んだ産業の育成を図る。

2 事業内容

経営革新に積極的に取り組む中小企業を資金面から支援する「経営革新計画促進融資」を創設するとともに、中小企業の資金繰りを支援するため「事業資金・一般貸付」を拡充する。

また、総融資枠は3,600億円とし、中小企業の資金需要に万全を期す。

(1) 主な変更点

ア 「経営革新計画促進融資」の創設

中小企業の生産性の向上を促進するため、経営革新計画を実施する中小企業を支援する低利融資を創設。

概要	
〔融資枠〕	50億円
〔対象者〕	経営革新計画を実施しようとする中小企業
〔限度額〕	1億円(組合4億円)
〔融資期間〕	設備10年以内、運転7年以内
〔融資利率〕	1.0～1.2%

イ 「事業資金・一般貸付」の拡充

「事業資金・一般貸付」の融資枠を500億円に拡大し、中小企業の資金需要にきめ細かく対応。

(2) 総融資枠

資金名	融資枠	資金名	融資枠
事業資金・一般貸付	500億円	新経営革新計画促進融資	50億円
事業資金・短期貸付	250億円	エネルギー対策強化融資	100億円
スーパーサポート資金	50億円	産業立地資金	100億円
小規模事業資金	300億円	経営安定資金	400億円
起業家育成資金	150億円	経営あんしん資金	500億円
女性経営者支援資金	100億円	企業パワーアップ資金	250億円
企業成長サポート資金	100億円	借換資金	700億円
産業創造資金	50億円	合計	3,600億円

3 予算額 2,389,393千円

ベンチャー企業の支援

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3773

1 目的

県内ベンチャー企業を包括的に支援することで、ベンチャー企業全体のレベルアップを目指す。

2 事業内容

(1) 創業・ベンチャー支援事業（予算額 67,783千円）

創業・ベンチャー支援センター埼玉にアドバイザーを設置し、ベンチャー企業のステージに合わせたワンストップ支援を行う。

- ・アドバイザーによる無料経営相談
月～土曜日 9:00～17:00
- ・土業による専門無料相談
- ・各種セミナー等の開催



(2) 新魅力あるベンチャー企業育成事業（予算額 5,986千円）

ア 埼玉ベンチャーピッチの開催

ベンチャー企業と大企業とのビジネスマッチングを行う。

- ・年6回、主に早朝7時30分から実施
- ・4社がプレゼンを実施し、その後名刺交換会
- ・大企業や県外へ自社を売り込む出前ピッチも別に実施



イ 埼玉ベンチャープラットフォーム構築

埼玉ベンチャー企業サイトを作成・運営する。

- ・ベンチャーピッチ登壇企業や、光るベンチャーの成功事例を動画で情報発信
- ・支援企業等による助言・支援の機会を提供



ウ 埼玉ベンチャークラブ（仮称）による交流

主に創業・ベンチャー支援センター埼玉の支援を受けて成長したベンチャー企業の交流会を開催する。

3 予算額 73,769千円

地域商業の強化

担当 商業・サービス産業支援課 商業担当
内線 3761

1 目的

商店街の体制強化、商店街の魅力の創出、さらには商店街への出店促進などにより地域商業の強化を図る。

2 事業内容

(1) 新黒おび商店街応援事業（予算額 17,177千円）

ア PRの強化

黒おび商店街同士の交流会、黒おび商店街サミットを通して商店街の取組を広く県民にPR

イ 「黒おび商店街」への補助金創設

黒おび商店街の活力向上に寄与する取組に対する補助

ウ 診断カルテの作成及びフォローアップ

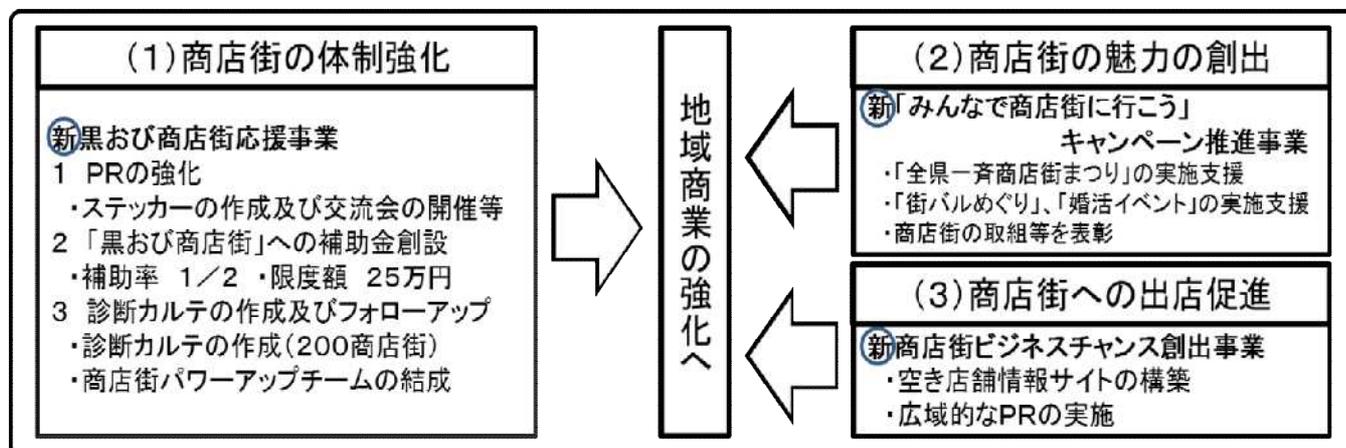
商店街の課題や改善方法などについて専門家が診断カルテを作成、このカルテを参考に県、市町村、商工団体、専門家などによる商店街パワーアップチームを結成し、フォローアップを実施

(2) 新「みんなで商店街に行こう」キャンペーン推進事業（予算額 9,565千円）

「全県一斉商店街まつり」、「婚活イベント」などの集客イベントの実施支援及び商店街の活性化に寄与する取組などを表彰

(3) 新商店街ビジネスチャンス創出事業（予算額 7,076千円）

詳細な商店街周辺情報等を掲載した空き店舗情報サイトを構築し、商店街への進出を希望する県内外の事業者等に情報発信



3 予算額 33,818千円

健康関連サービス産業支援事業

担当 商業・サービス産業支援課 総務・サービス産業担当
内線 3755

1 目 的

超少子高齢社会の到来を受け、成長が見込まれる健康関連サービス産業（公的保険外サービス）の拡大や新事業の創出を図り、あわせて健康長寿の推進に寄与する。

2 事業内容

（１）健康関連サービス産業状況調査

県内の健康関連サービス産業（公的保険外の予防・健康サービス）事業者を対象に現況、法制度面をはじめとする課題、必要な支援策等について調査を実施する。

（２）地域健康関連サービス産業協議会の設立

調査結果や関係機関等へのヒアリングを踏まえ、県内の事業者が意見交換できる場をつくる。これにより、健康寿命の延伸や健康志向など県民ニーズに即した関連産業の振興を図る。

（主な事業）

- ア 健康関連サービス産業会議の開催
 - ・ 課題の整理・国等へ働きかけ・ビジネスモデルの発掘
- イ 健康関連サービス産業シンポジウムの開催
 - ・ 事業者への情報提供（健康長寿プロジェクト、先進事例、国の施策等）
- ウ 情報発信、交流の場づくり、連携支援等
 - ・ 最新情報やビジネスモデル事例の発信・マッチング・連携の場の提供

〔健康関連サービス産業の成長〕

（１）健康関連サービス産業状況調査

- ・ 書面調査（アンケート）
- ・ ヒアリング

分 析

（２）地域健康関連サービス産業協議会の設立

（事業者、関係団体、学識経験者、金融機関、県等）

ア 健康関連サービス
産業会議

イ シンポジウムの
開催

ウ 情報発信、
交流・連携の促進

3 予 算 額 4,001千円

地域ものづくりブランド力強化支援事業

担当 産業支援課 総務・地場産業担当
内線 3775

1 目的

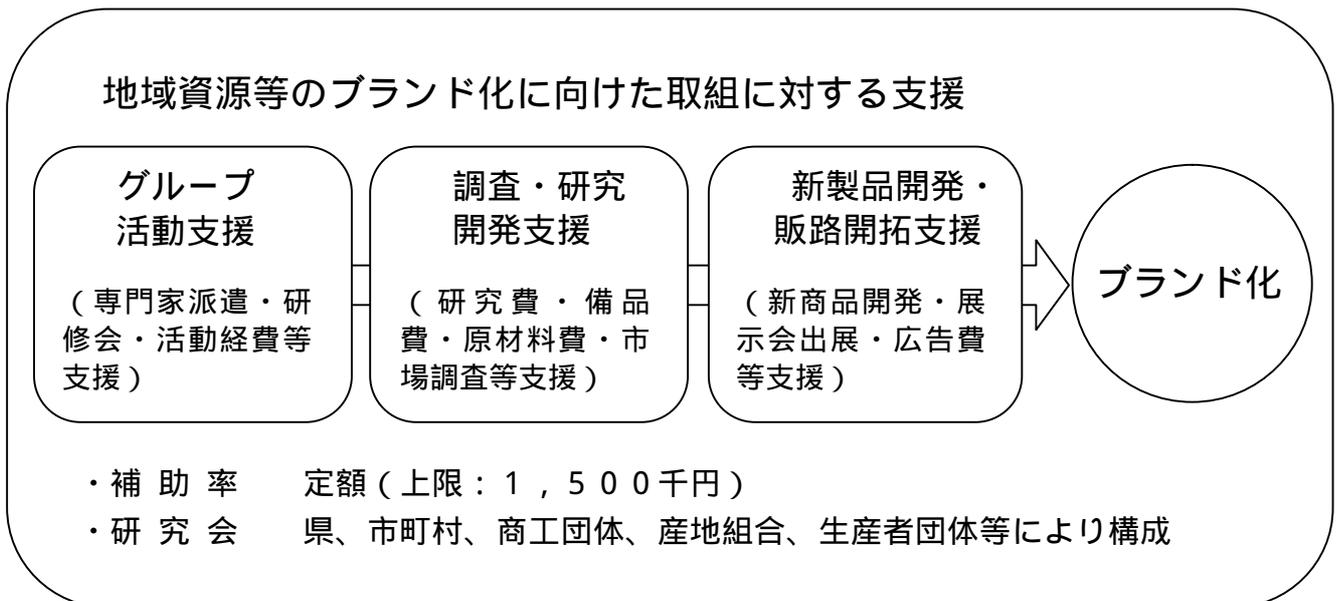
地域の中小企業が連携し、優れた技術力や製品開発力を軸に、地域資源や特徴ある製品等のブランド化を目指すことで地域の活性化を図る。

2 事業内容

(1) (新) 地域ものづくりブランド力強化支援事業 (予算額 4,648千円)

地域の中小企業グループ等が実施する地域資源等のブランド化に向けた「グループ活動」、「調査・研究開発」、「新製品開発・販路開拓」のための経費を補助する。

また、県、市町村、商工団体等関係機関により構成する研究会を設け、事業実施に係る諸課題について検討を行い、ブランド化を側面から支援する。



(2) 地場産業活性化再生支援事業 (予算額 1,400千円)

地場産品を製造する企業・組合等が実施する新製品開発や展示会出展などの販路開拓に係る経費を補助する。

- ・補助率 1/2
- ・上限 ア 新製品開発等支援 400千円
イ 販路開拓支援 150千円

3 予算額 6,048千円

企業誘致の推進

担当 企業立地課 企業誘致担当・総務・立地窓口担当
内線 3748・3800

1 目的

充実した高速道路網など優れた産業インフラを活かしながら、企業誘致活動を展開し、県内産業の振興や雇用の創出、税収の確保につなげる。

2 事業内容

(1) 企業立地推進事業（予算額 25,949千円）

戦略的産業立地推進事業

- ・企業誘致活動の展開
 - ・企業立地情報・用地情報の収集・提供
- ##### 立地企業フォローアップ推進事業費
- ・ビジネス懇談会の開催、新フォローアップ推進役による活動強化
- ##### 関西地区企業誘致推進事業
- ・大阪での企業交流会の開催など関西地区企業に対する誘致活動
- ##### 県内再投資促進事業
- ・県内への投資希望企業を訪問
- ##### 企業立地推進役活動費
- ・企業誘致に係る非常勤職員の活動費

(2) 産業立地促進助成費（予算額 1,629,581千円）

県内への企業立地を促進するため、県内に工場等を建設し、雇用の創出等に貢献した企業に対し、工場等の建設に係る不動産取得税相当額の補助金を交付する。



< 幸手中央地区産業団地 >

3 予算額 1,655,530千円

西部地域振興ふれあい拠点施設管理費

担当 産業拠点整備課 東部・西部ふれあい拠点担当
内線 7618

1 目的

埼玉県と川越市の共同事業として、地域産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するため川越市に整備した西部地域振興ふれあい拠点施設の管理運営を行う。

2 事業内容

平成27年3月オープンの西部地域振興ふれあい拠点施設（街区愛称：ウェスタ川越）について、指定管理者の創意工夫やノウハウを活用し、施設の特色を生かした効果的な管理運営を行う。

参考 施設全体の概要

県市施設

	床面積	主な施設内容
県施設	9,789m ²	多目的ホール・会議室、創業支援ルーム(25室)、商工団体等施設、川越地方庁舎
市施設	13,430m ²	大ホール(1,712席)、市民活動・生涯学習施設、男女共同参画推進施設
共用部	16,992m ²	駐車場
計	40,211m ²	

民間にぎわい施設（民間事業者による整備）

	床面積	施設内容
民間にぎわい施設	17,669m ²	商業施設（物販、保育所、クリニック等）

<施設イメージ>



3 予算額 87,767千円

外国人観光客100万人誘致促進事業

担当 観光課 企画・国際観光担当
内線 3950

1 目 的

東京五輪開催決定を契機として新たな観光資源を創出し、海外に向けて強力なプロモーションを行うとともに、外国人観光客の受入体制を整備する。

2 事業内容

(1) 新たな資源創出

- ・アニメキャラを活用した観光PRを実施する。
- ・外国人観光客の動向やニーズを調査する。

(2) 強力なプロモーション

- ・外部有識者や県内観光事業者で構成するプロジェクトチームが、埼玉をPRする企画を作成する。
- ・旅行業界に精通したコーディネーターが、ツアー等の企画を旅行会社に売り込む。
- ・国や関係自治体と連携し、国内外の旅行博への出展やメディア招請を実施する。

(3) 受入体制整備

- ・在住外国人に県内観光地のPRや受入体制について助言・提案をしてもらう「LOVE・SAITAMA・サポーター」制度を創設する。
- ・ホスピタリティ精神に富んだ通訳案内士を「おもてなし通訳案内士」として認定する。

埼玉県の外国人観光客誘致の施策

目標：本県の外国人訪問率を2020年までに5%とし、年間100万人の外国人を県内に誘客
(現状：2013年の外国人訪問率1.6%。全国21位)

新たな資源創出

+

強力なプロモーション

+

受入体制整備

効果：外国人観光客数の増加により観光消費額を増やし、県内産業全体が活性化

3 予算額 33,611千円

新たな資源開発と観光基盤の整備

担当 観光課 観光・物産振興担当
内線 3952

1 目的

自然や歴史、食、アニメ、酒など埼玉オリジナルの多彩な観光資源を発掘・活用し、県内外に発信することで、観光客の増加を図る。

2 事業内容

- (1) 多彩な埼玉観光創造事業（予算額 13,528千円）
花や川、祭り、歴史など多彩な観光資源を発掘、活用し県内外に発信するとともに、観光人材を育成し受入体制を整備する。
- (2) 「食」の観光推進事業（予算額 11,657千円）
本県の食の魅力を「埼玉S級グルメ」としてブランド化を図る。
- (3) 日本一のアニメの聖地化推進事業（予算額 6,222千円）
本県を舞台やモデル地にしたアニメやマンガを活用し、「埼玉＝アニメの聖地」の定着や発展を図る。
- (4) 埼玉の酒めぐり推進事業（予算額 3,532千円）
酒蔵、ビール工場、ウイスキー蒸留所、ワイナリーを観光資源に活用する。

(1) 多彩な埼玉観光創造

- ・県内外での観光キャンペーンの実施
- ・トラベルマートの開催
- ・ボランティアガイド研修、伝統的手工芸品の技術後継者育成
- ・ロケ地情報の提供
- ・ポスター、パンフレット作成 等

(3) 日本一のアニメの聖地化推進

- ・アニメ祭(アニメ・マンガまつり in 埼玉)の開催
- ・舞台やモデル地でのスタンプラリーの実施
- ・アニメの聖地セミナーの開催
- ・アニメの聖地化プロジェクト会議の開催

(2) 「食」の観光推進

- ・埼玉S級グルメ店舗の発掘、認定
- ・認定店舗及び観光スポットを紹介する特集誌の発行

(4) 埼玉の酒めぐり推進

- ・蔵開き同時開催等イベントの実施
- ・モニターツアー、研修会の開催
- ・埼玉の酒めぐり推進協議会の開催

観光客の増加

3 予算額 34,939千円

「新幹線・圏央道開通記念」 ようこそ埼玉キャンペーン事業

担当 観光課 観光・物産振興担当
内線 3955

1 目 的

- (1) 北陸新幹線（平成27年3月14日開業）や北海道新幹線（平成27年度末開業予定）により、本県を含む首都圏へのアクセスが飛躍的に向上するのに合わせ、県外からの誘客を促進する。
- (2) 圏央道が東名高速道路と直結（平成26年6月）し、また、平成27年度中に茨城方面へも開通予定である。高速道路による本県と神奈川県・茨城県とのアクセスが飛躍的に向上するのに合わせ、神奈川・茨城方面からの誘客を促進する。

2 事業内容

(1) 北陸・北海道での観光キャンペーン

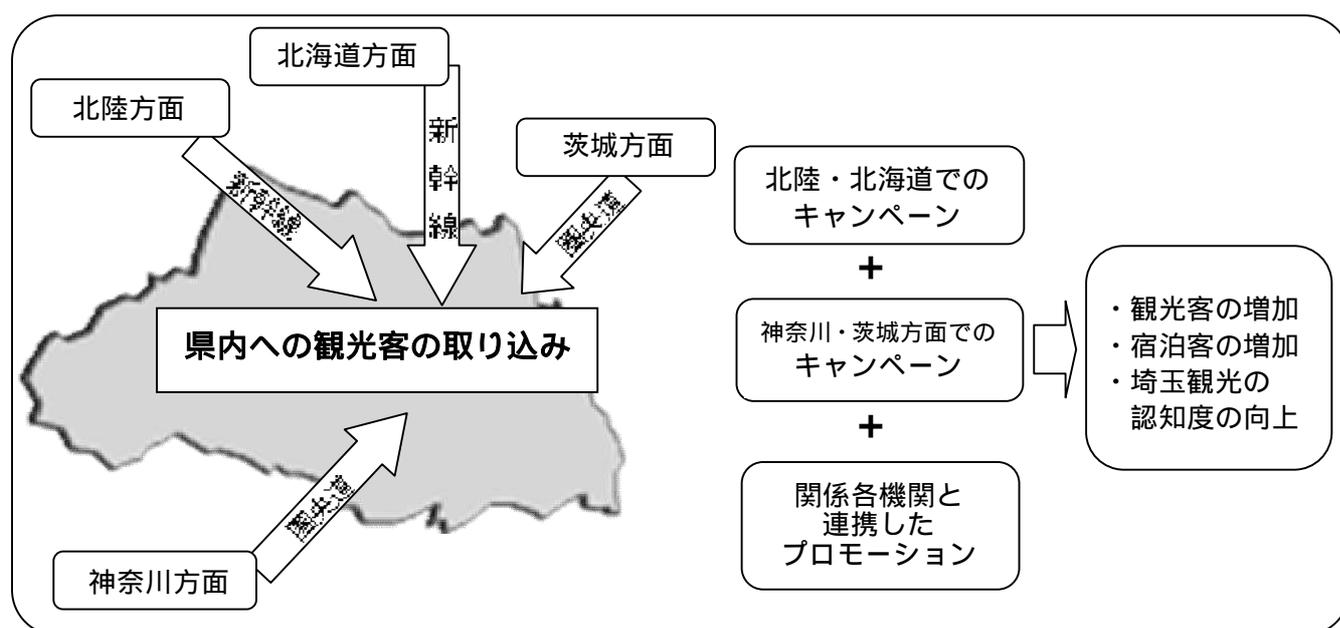
各地域での主要イベント等に出展することにより、観光・物産のPRを実施し、県外からの観光客誘致を促進する。

(2) 圏央道沿線での観光キャンペーン

圏央道沿線での観光・物産キャンペーンを実施することにより、近県からの観光客誘致を促進する。

(3) 関係団体等と連携したプロモーションの実施

各沿線自治体、鉄道・高速道路各社との連携によるプロモーションや各団体等が開催するイベントへの相互出展などにより、効果的な情報発信を図る。



3 予算額 9,271千円

県産品の販売拡大とブランド化

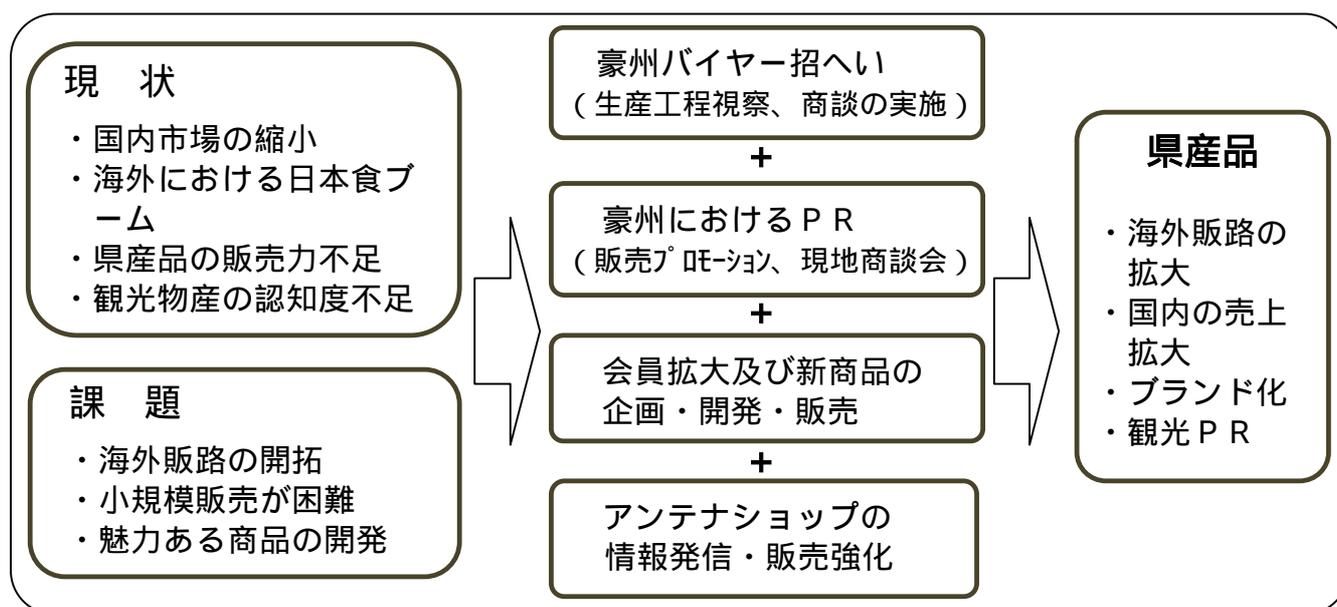
担当 観光課 観光・物産振興担当
内線 3954

1 目的

- (1) 海外での日本食ブームを背景に、県産品の海外販路の拡大を推進する。
(2) 民間事業者と幅広いネットワークを持つ一般社団法人埼玉県物産観光協会を県産品販売の中核的な組織として位置付け、販売・拡大・ブランド化を推進する。

2 事業内容

- (1) **新** 県産品海外販売促進事業（予算額 7,514千円）
- ・豪州への販売拡大を図るため、現地のバイヤーを県内に招へいし、県内事業者との商談会を実施するとともに、現地における県産品販売プロモーション及び商談を実施する。
 - ・県内事業者向け輸出セミナーを開催する。
- (2) 県産品販売・拡大・ブランド化推進事業（予算額 13,146千円）
- ・埼玉県物産観光協会の会員拡大及び新商品の企画・開発・販売を行う。
 - ・オンラインアンテナショップの取扱品目を増やし、様々な顧客ニーズに対応するとともに、より購買意欲をかき立てるような魅力ある店舗を構築する。
 - ・東京都内にある埼玉アンテナショップにおいて、試食会の実施や最新の観光情報を発信する。



3 予算額 20,660千円

ハローワーク特区の推進と身近な就職相談の拡大

担当 就業支援課 中高年者就業支援・ハローワーク特区担当
内線 4530

1 目的

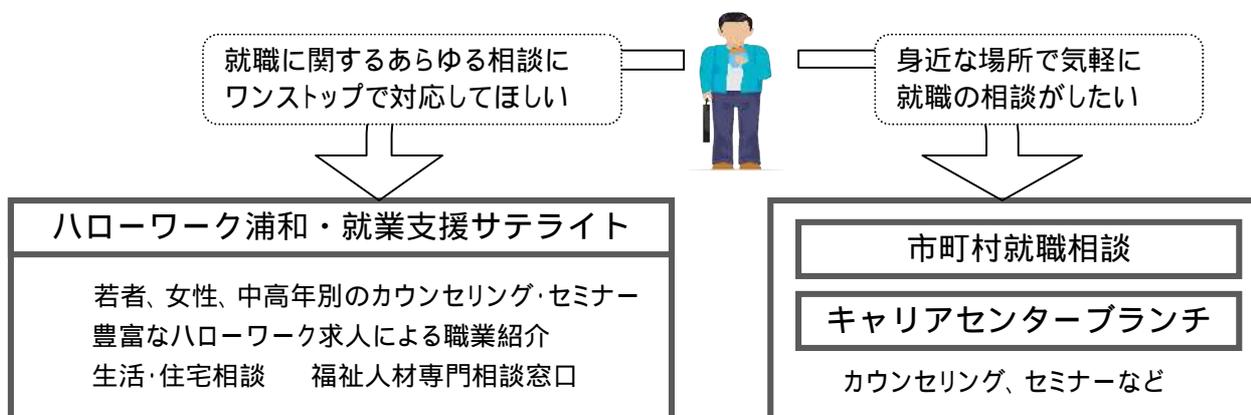
ハローワーク特区で設置した「ハローワーク浦和・就業支援サテライト」において相談から職業紹介までワンストップ支援を実施する。また、身近な場所で気軽に相談できるように県内7か所のランチで就職相談を行うほか、市町村の相談窓口設置を支援する。

さらに、マッチングを強化するため、求人・求職情報を集約したキャリア人材バンクを導入するとともに、県自ら県内企業の求人を開拓し人材確保を支援する。

2 事業内容

- (1) ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費(予算額 156,685千円)
 - ・ハローワークの職業紹介と県のカウンセリング、求職活動中の生活・住宅相談など求職者の様々なニーズに対応した多様な支援を一体的に実施。
- (2) 県内企業の人材確保支援事業(予算額 16,462千円)
 - ・人材確保支援員(4名)が県内中小企業の求人を開拓し、ハローワークと連携した企業の魅力発信により人材の早期確保を図る。
- (3) 新 県内どこでも就職相談推進事業(予算額 6,733千円)
 - ・就職相談窓口のない市町村において、ハローワーク求人情報を活用した相談窓口の開設を支援。
- (4) キャリアセンターランチ等運営費(予算額 32,505千円)
 - ・身近な場所で気軽に就職支援を受けられるよう、県内7か所で就職相談、就職支援セミナー等を実施。

求職者ニーズに応じた多様な支援を県内全域で展開



3 予算額 212,385千円

学生や若年求職者に対する就業支援

担当 就業支援課 若年者支援担当
内線 4538

1 目的

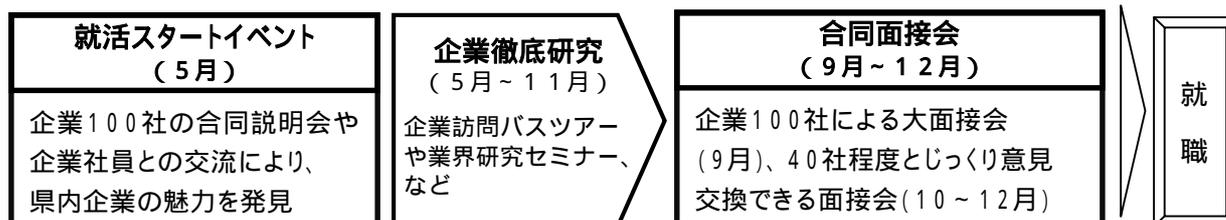
若者の早期就職・正規雇用化と県内企業の人材確保を支援するため、若者と企業が直接交流する就活イベントや職場体験を取り入れた就職支援、カウンセリング・就職支援セミナーなど一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を行う。

2 事業内容

(1) 若者正規雇用化拡大事業費(予算額 277,704千円)

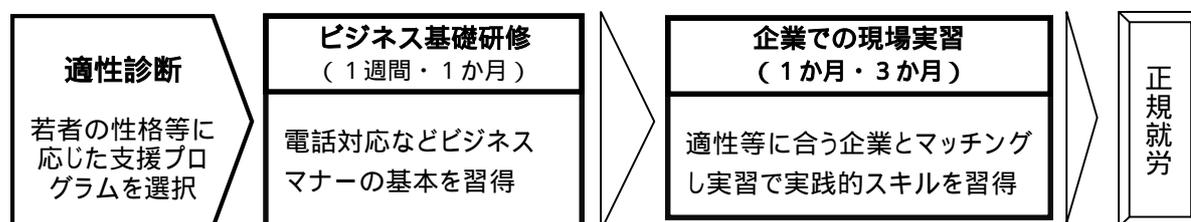
ア 夢ある埼玉・就活プロジェクト

- ・経済団体や大学等と連携して、学生と県内企業が直接ふれあう体験型のイベントや合同面接会等を切れ目なく実施
- ・新卒就活日程の変更を踏まえ合同面接会を9月から12月に集中的に実施し、県内中小企業の人材確保を支援



イ わかもの仕事チャレンジ事業

- ・既卒未就職者200人を対象に、ビジネス基礎研修と県内中小企業での職場体験を組み合わせた支援により正規雇用化を実現
- ・対象者の適性に応じ、基礎研修や現場実習の期間等を選択できる研修プログラム



(2) ハローワーク浦和・就業支援サテライト若者コーナーでの相談、セミナー開催等
(予算額 62,075千円)(一部再掲)

- ・キャリアコンサルタントによる就職相談、臨床心理士による心理カウンセリング、就職支援セミナー等を実施

3 予算額 339,779千円

障害者就労支援の強化

担当 就業支援課 障害者支援・求人拡大担当
内線 4536

1 目的

企業における障害者雇用の支援と障害者の離職防止の取組を進め、障害者の雇用機会拡大と職場定着を図る。

2 事業内容

(1) 障害者雇用サポートセンター運営費（予算額 32,352千円）

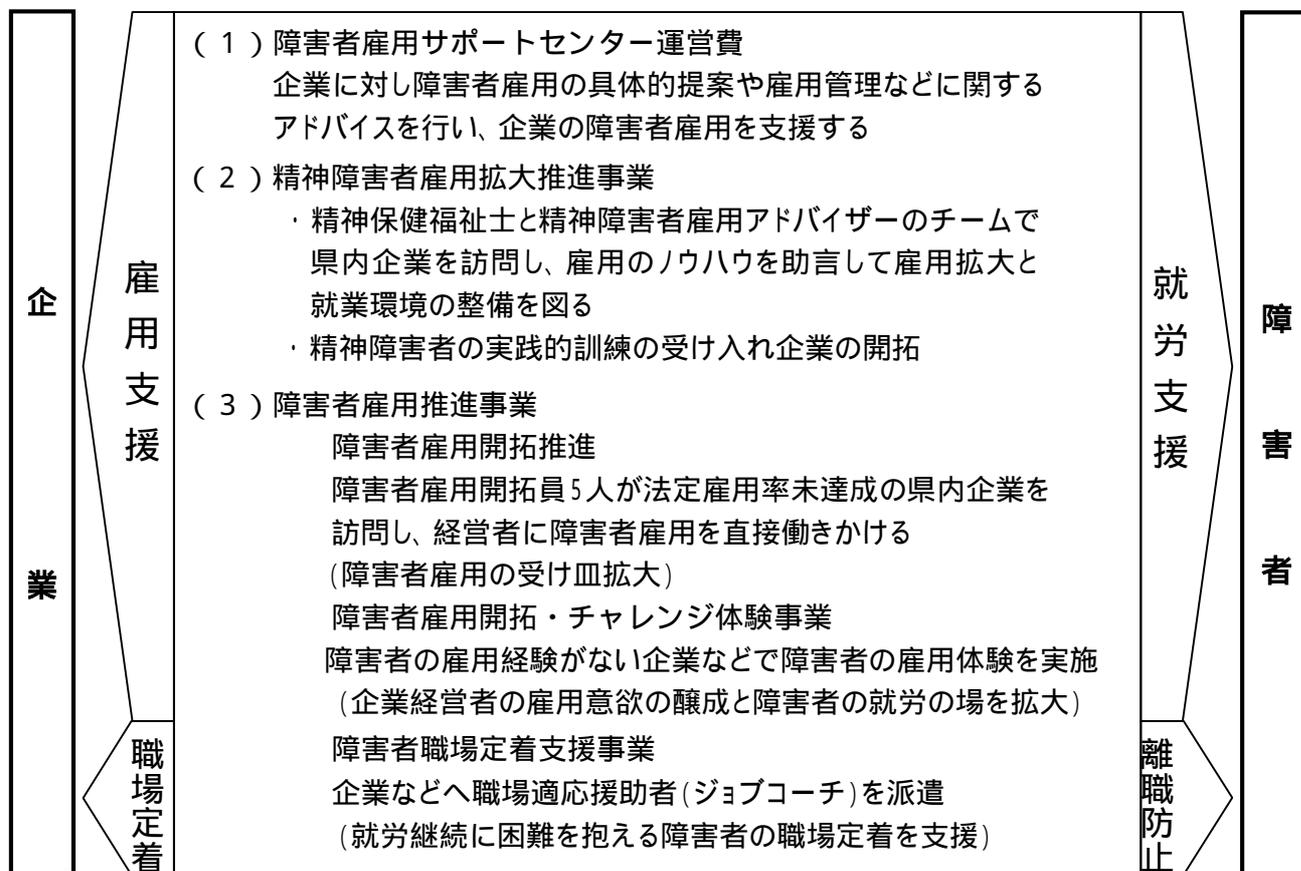
障害者雇用に理解を示す企業に対し、具体的な雇用の提案や雇用管理のアドバイスなどを行い、障害者の就労の場の創出を図る。

(2) 精神障害者雇用拡大推進事業（予算額 34,393千円）

精神保健福祉士、精神障害者雇用アドバイザーのチーム支援により、精神障害者の受入企業の拡大と就業環境の整備を図るとともに、精神障害者に対する企業の理解を深めるため、実践的訓練を受け入れる企業の開拓を行う。

(3) 障害者雇用推進事業（予算額 76,372千円）

障害者雇用開拓員を5人配置し、企業経営者への直接要請により雇用の受け皿づくりを進めるとともに、企業における障害者の短期雇用体験の実施や職場適応援助者(ジョブコーチ)の派遣により障害者の雇用拡大と職場定着を促進する。



3 予算額 143,117千円

職業訓練の推進

担当 産業人材育成課

- (1) 総務・職業訓練推進担当 内線 4 5 9 8
(2) 委託訓練・連携推進担当 内線 4 6 0 7

1 目的

求職者を対象に職業訓練を実施するとともに、在職者のスキルアップを支援し、ものづくり分野や介護分野、環境・エネルギー分野など時代のニーズに対応した人材育成を図る。

2 事業内容

(1) 高等技術専門校訓練等推進事業 (予算額 3 7 9 , 9 5 7 千円)

新規学卒者・求職者対象【 8 7 0 人】

高等技術専門校(6 校 1 分校)において、ものづくり分野を中心に、2 年コース・1 年コース・短期コース、計 2 1 科目の職業訓練を実施する。

建設系訓練科においては、人手不足が顕著な建設業・製造業分野の人材育成に対応するため、最新機器の導入や、大学・ポリテクセンターとの連携による高度な訓練などを行う。

在職者対象【 3 , 4 5 0 人】

中小企業の在職者を対象に、高等技術専門校で技能向上や資格取得の講座を実施するほか、技能士を企業に派遣し技術指導や技能検定の受検指導などを行う。

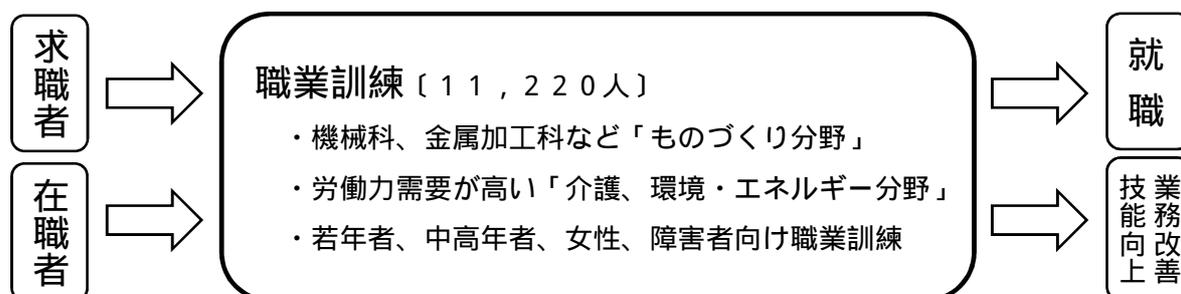
(2) 委託訓練事業 (予算額 2 , 0 1 6 , 9 7 6 千円)

求職者対象【 6 , 5 0 0 人】

民間の教育訓練機関に委託して、介護・IT・経理などの短期間の講座や2 年コースの介護福祉士・保育士の資格取得講座を実施する。

障害者対象【 4 0 0 人】

企業やNPO法人に委託して、障害者を対象にした職業訓練を実施し、障害者の就労を支援する。



3 予算額 2 , 3 9 6 , 9 3 3 千円

労働環境の整備

担当 勤労者福祉課

- (1) 労働相談担当 内線 4521
 (2) 労働福祉担当 内線 4518

1 目的

若者の使い捨てが疑われる企業等に対応する労働相談体制の充実、勤労者の介護離職防止やキャリアアップ支援のための勤労者支援資金の拡充などにより、複雑・多様化する労働環境の整備を図る。

2 事業内容

(1) 新若者労働ほっとライン運営事業（予算額 1,100千円）

ア 若者の使い捨てが疑われる企業等に対応した労働相談の実施

実施方法：社会保険労務士等の専門家による電話相談

実施日及び時間：土曜日（月2回） 10:00～16:00

イ 埼玉県若者労働連携会議の設置

埼玉労働局や埼玉弁護士会など県内関係機関による情報交換、事例研究

(2) 勤労者制度融資事業費（予算額 76,988千円）

中央労働金庫と連携した勤労者支援資金に、新たに介護離職の防止やキャリアアップを支援するためのメニューを追加

【拡充内容】

ア 新「働くあなたの介護応援資金」の創設

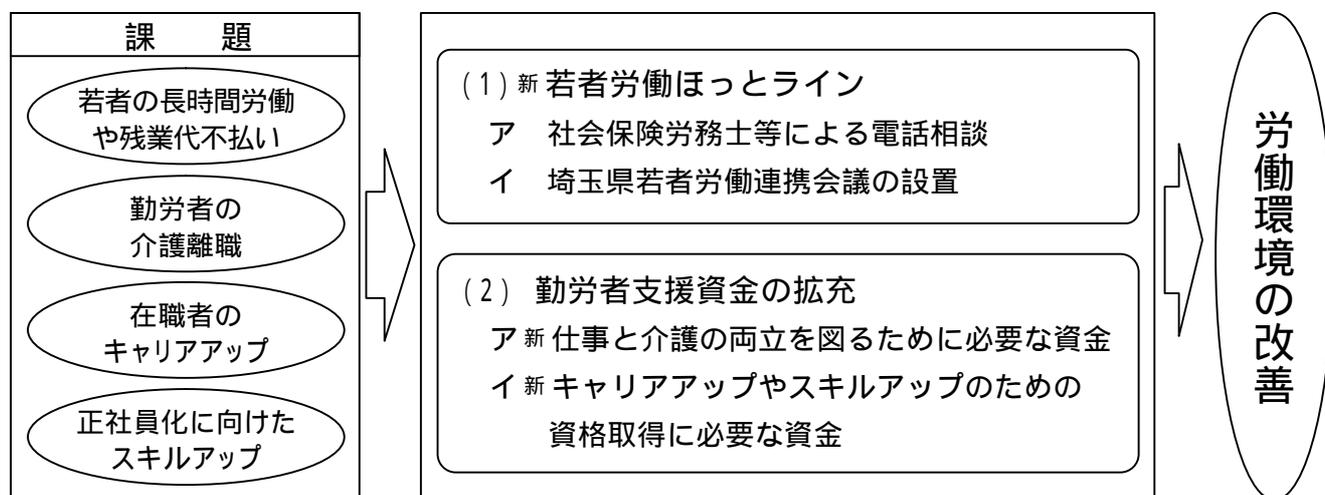
使 途：介護ヘルパー利用料の自己負担額、介護のための住宅改修費など

限度額：200万円 利率：1.2%以内

イ 新「チャレンジ応援資金（キャリアアップ支援）」の創設

使 途：各種資格取得講座受講料など

限度額：50万円 利率：1.9%以内



3 予算額

78,088千円

グローバル人材の育成

(1) 中小企業若手社員海外研修支援事業

担当 産業労働政策課 内線 3723

(2) 海外インターンシップ促進事業費

担当 産業人材育成課 内線 4607

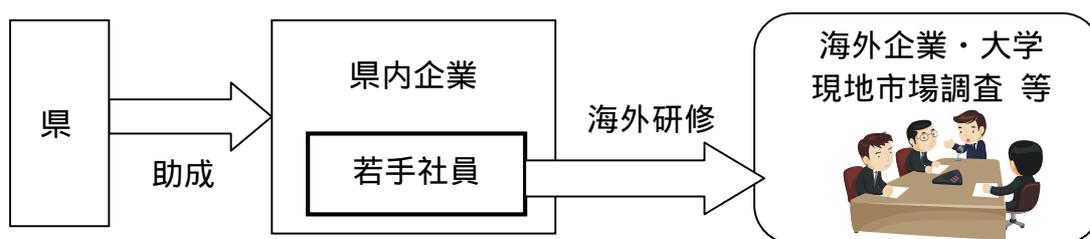
1 目的

県内中小企業の若手社員の海外研修や大学生の海外インターンシップを支援し、グローバル人材の育成を促進する。

2 事業内容

(1) 中小企業若手社員海外研修支援事業 (予算額 10,449 千円)

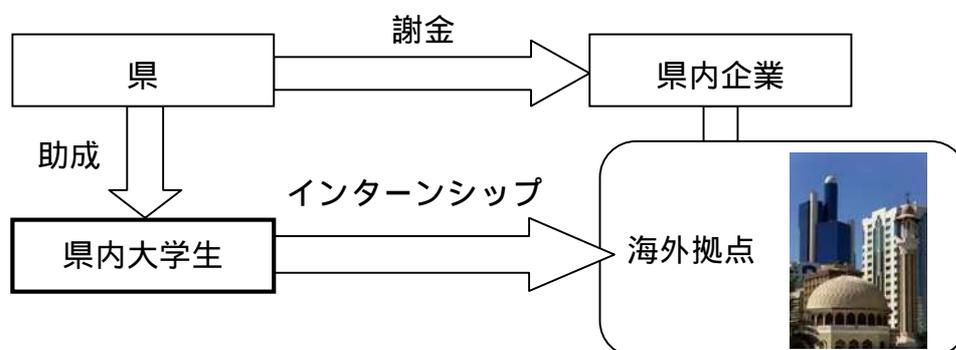
- ・対象：県内に主たる事業所を有する中小企業
- ・対象事業：海外企業、大学や現地市場調査等に社員を派遣して行う研修
- ・対象経費：渡航費、滞在費、研修費
- ・補助率 (限度額) : 1 / 2 (研修期間等に応じ 250 千円 ~ 1,000 千円)



(2) 海外インターンシップ促進事業 (予算額 5,945 千円)

大学生への補助金

- ・対象：県内在住・在学大学生等 (20 人)
 - ・対象事業：県内企業の海外拠点におけるインターンシップ
 - ・対象経費：航空運賃、滞在費等
 - ・補助率 (限度額) : 1 / 2 (200 千円)
- 企業への謝金
- ・限度額 105 千円 (受入学生 1 人あたり)



3 予算額 16,394 千円